

第2章 環境基本計画

1 環境基本計画とは 8

(1) 計画の位置づけ

- ① 計画の位置づけ
- ② 計画の期間
- ③ 計画の範囲
- ④ 計画の構成

(2) 那覇市が目指す環境の将来像

(3) 環境の将来像を実現するための基本目標

(4) 取組の体系

(5) 計画の推進体制

- ① 計画の推進体制
- ② 計画の進捗管理の考え方

2 第2次環境基本計画の実績報告..... 16

(1) 各課の数値目標達成状況

(2) アンケート指標達成状況

(3) 「概ね達成」及び「未達成」指標の原因と対策

(4) 令和5年度の市の取組一覧



「第2次環境基本計画」那覇市公式ホームページ (city.naha.okinawa.jp)

※令和6年度より第3次環境基本計画がスタートしています。

1 環境基本計画とは

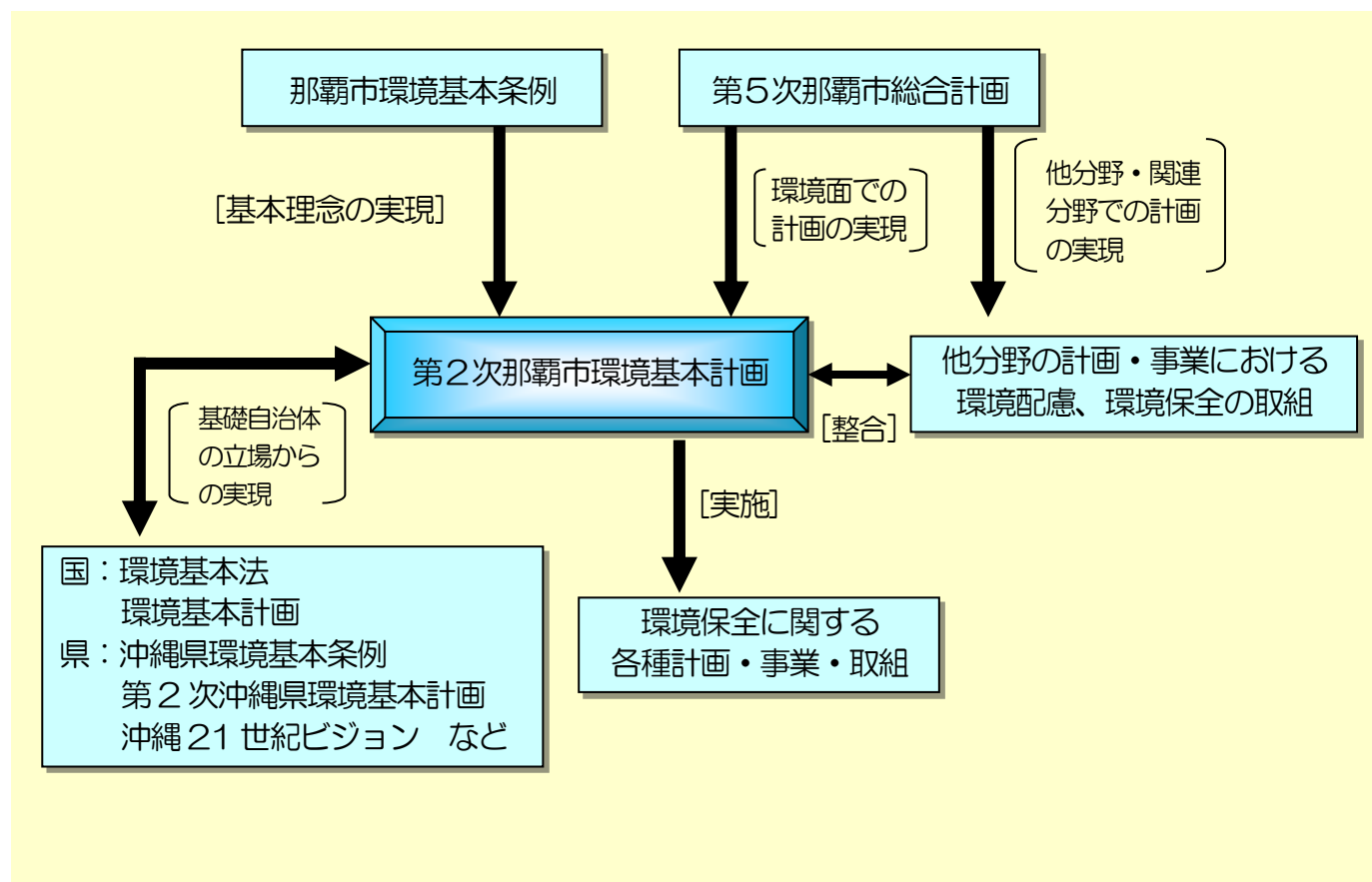
(1) 計画の位置づけ

① 計画の位置づけ

平成 16(2004)年に制定された那覇市環境基本条例第8条において、「市長は、環境の保全と創造に関する基本的な計画を定めなければならない」と規定しています。本計画は、同条例に基づく計画として策定するものです。

また、本計画は「5次那覇市総合計画：平成 30 年3月」に掲げられた都市像の『自然環境と都市機能が調和した住みつけたいまち NAHA』を具体化するための、本市の環境分野における最上位計画となります。

すなわち、本計画は、市民や事業者の「環境の保全・創造」に関する取組の「指針」としての役割を担うとともに、国の環境基本計画や沖縄県の環境基本計画及び沖縄 21 世紀ビジョンを基礎自治体の立場から具体化するための「環境分野のマスタープラン」として位置づけられます。



② 計 画 の 期 間 <平成26(2014) 年度～令和5(2023) 年度>

本計画は、那覇市が目指す環境の将来像(21世紀半ばの姿)を提示し、市・市民・事業者がこの将来像を共有し、それぞれが果たすべき役割を認識した上で、将来像の実現に向けて各主体がそれぞれの立場で、環境の保全と創造に関する長期的な取組を実践するための指針として位置づけられるものです。

一方、計画目標年度や計画期間は、長期的な視点に立ちながらも、社会情勢等の変化に柔軟に対応し、的確な進捗管理が可能となるよう設定することが求められます。

そのため、本計画の期間は、令和5(2023)年度を目標年度と定め、平成26(2014)年度からの10年間と設定し、本計画の計画期間が終了しても、環境の保全と創造に関する取組が終了するのではなく、その時点での本市の環境の状況や社会状況の変化、本計画の進捗状況・成果等を踏まえ、計画の見直しを行い、目指すべき環境の将来像の実現に向けた、さらなる取組の段階に移行することとしております。

③ 計 画 の 範 囲

本計画は、那覇市全域を対象とします。また、本計画で取り組む環境の対象は、本市の良好な環境を後世に引き継ぐために必要となる取組を重視し、「生活環境」、「都市環境」、「自然環境」、「地球環境」と、これらの環境と分野横断的に関わる「人づくり」、「環境と経済・観光の調和」とします。

生 活 環 境	大気、水質、騒音、その他の公害等
都 市 環 境	公園・緑地、景観、歴史文化等
自 然 環 境	生物、生態系等
地 球 環 境	資源循環、地球温暖化等
人 づ く り	環境分野と横断的に関わる人づくりとしての環境教育・学習、地域活動、環境情報等
環境と経済 ・観光の調和	環境に配慮した経済活動、環境資源を持続的に活用した観光等

④ 計 画 の 構 成

本計画の構成は、以下のとおりです。

各 章	各章の項目	記 載 内 容
第1章	計画の基本的事項	■計画策定の背景や目的、計画の位置づけなどを記載しています。
第2章	那覇市の環境の概況	■本市の沿革や人口の推移、産業構造、交通などの社会状況について記載しています。 ■本市の気象条件や環境の特徴・課題などの概要を記載しています。 ■環境に対する市民や事業者の意識や日常の取組の概要を記載しています。
第3章	那覇市が目指す環境の将来像	■那覇市環境基本条例の理念や現在の環境の状況等を踏まえ、21世紀半ばに実現することを目指す、那覇市の環境の将来像を示しています。
第4章	環境の将来像の実現に向けて	■環境の将来像を実現するための市・市民・事業者の主な取組や取組の成果を確認するための目標(指標)について記載しています。
第5章	計画の推進	■計画の推進体制や進捗管理の方法について記載しています。

(2) 那覇市が目指す環境の将来像

本市が目指す環境の将来像は、「第5次那覇市総合計画」の環境に関する都市像を継承し、『自然環境と都市機能が調和した住みつけたいまち NAHA』とします。

自然環境と都市機能が調和した住みつけたいまち NAHA

『自然環境と都市機能が調和した住みつけたいまち NAHA』は、21世紀半ばの那覇市の環境の姿をイメージしています。

21世紀半ばの那覇市は、漫湖や末吉公園などの自然環境が、人と自然が共生する場として大切に守られ、活かされています。

公園の整備や建築物の緑化など、市内の緑も充実し、歴史的な街なみの保全や都市的な景観も整えられ、市民だけではなく国内外から訪れる来訪者にとっても、快適な都市空間が形成されています。

川や海は、生活排水対策や家庭での取組により良好な水質が保たれ、様々な生き物の生息環境となるとともに、人々の憩いの空間ともなっています。

川、緑、海などの環境が連続的に保全されることによって、市域全体での生物多様性も確保されています。低公害車の普及や自転車利用の促進、利便性や安全性の高い公共交通網の整備により、きれいな空気が保たれています。

学校教育における環境教育が盛んに行われるとともに、環境NPOや大学等の教育研究機関等と連携した市民向けの環境関連講座が頻繁に開催され、市民一人ひとりが環境を意識し、「水を汚さない」、「ごみを減らす」、「自然を傷つけない」など、環境に配慮した行動を当たり前のこととして実践する、環境に対する意識の高い人々が暮らしています。特に、リサイクル商品の販売やマイバッグの持参など、商品の販売方法から買い方まで、「4Rを基本とした資源の有効利用と、ごみの減量化を意識したライフスタイル」が定着し、家庭や事業所から排出されるごみの量は、着実に減少しています。

太陽光をはじめとする再生可能エネルギーの導入や電気自動車等の低公害車の導入、省エネルギー型建築が、公共施設だけではなく、個々の住宅や事業所においても進み、さらには、積極的な省エネルギーの取組により、特に家庭からの二酸化炭素排出量は大幅に削減されています。

観光産業をはじめとする産業分野においても、環境保全に関する意識が高まり、環境マネジメントシステムの導入や環境に配慮した事業活動が積極的に展開され、その取組が『那覇市ブランド』として定着し、産業振興や経済振興につながっています。

これらの展開を通じて、市・市民・事業者が、環境保全に対する責任と役割を自覚し、協働してエネルギーと資源利用のあり方を見直し、低炭素・資源循環型社会へと転換し、地球環境の保全に貢献しています。このような環境に配慮した質の高い生活・産業は、観光客等を通じて国内外に広く認識され、観光振興にも寄与しています。

(3) 環境の将来像を実現するための基本目標

環境の将来像を実現するためには、本計画の主体である市・市民・事業者が、それぞれの役割と責任を自覚し、本市の環境の保全と創造に向けた取組を自主的に進めていくことが重要です。

そこで、将来像を実現するための取組の基本目標を設定し、様々な取組を推進していくこととします。

本計画の基本目標は、身の回りの環境をより良くしていくための取組に着目した「市内の環境の保全と創造に関する地域的な視点」、那覇市民であるとともに、地球市民としての取組に着目した「地球環境の保全と創造に関する広域的・国際的な視点」、環境保全活動などに積極的に取り組む市民や地域の育成に着目した「地域環境や地球環境の保全と創造を担う人づくり・地域づくりの視点」、環境保全を通じて持続的な経済振興を実現することに着目した「観光産業をはじめとした産業・経済と環境の好循環の視点」の4つの視点から設定することとします。

基本目標1

快適な都市環境と自然や歴史と共生するまち

「市内の環境の保全と創造に関する地域的な視点」の目標です。

自然や緑、歴史文化と共生し、公害の被害がほとんどなく、健康的で、快適に暮らせる那覇市を目指します。

基本目標2

身近な取組で地球環境保全に貢献するまち

「地球環境の保全と創造に関する広域的・国際的な視点」の目標です。

4Rを基本とした資源の有効利用や再生可能エネルギーの導入、省エネルギーの取組など、環境に配慮した日常の生活活動や事業活動を通じて、低炭素・資源循環型社会へと転換し、地球温暖化問題をはじめとする地球環境の保全に貢献する那覇市を目指します。

基本目標3

環境を大切にする市民が暮らすまち

「地域環境や地球環境の保全と創造を担う人づくり・地域づくりの視点」の目標です。

環境を守り育て、後世に引き継ぐ心が市民に浸透し、環境に配慮した行動を当たり前のこととして実践する、環境に対する意識の高い人々が暮らす那覇市を目指します。

基本目標4

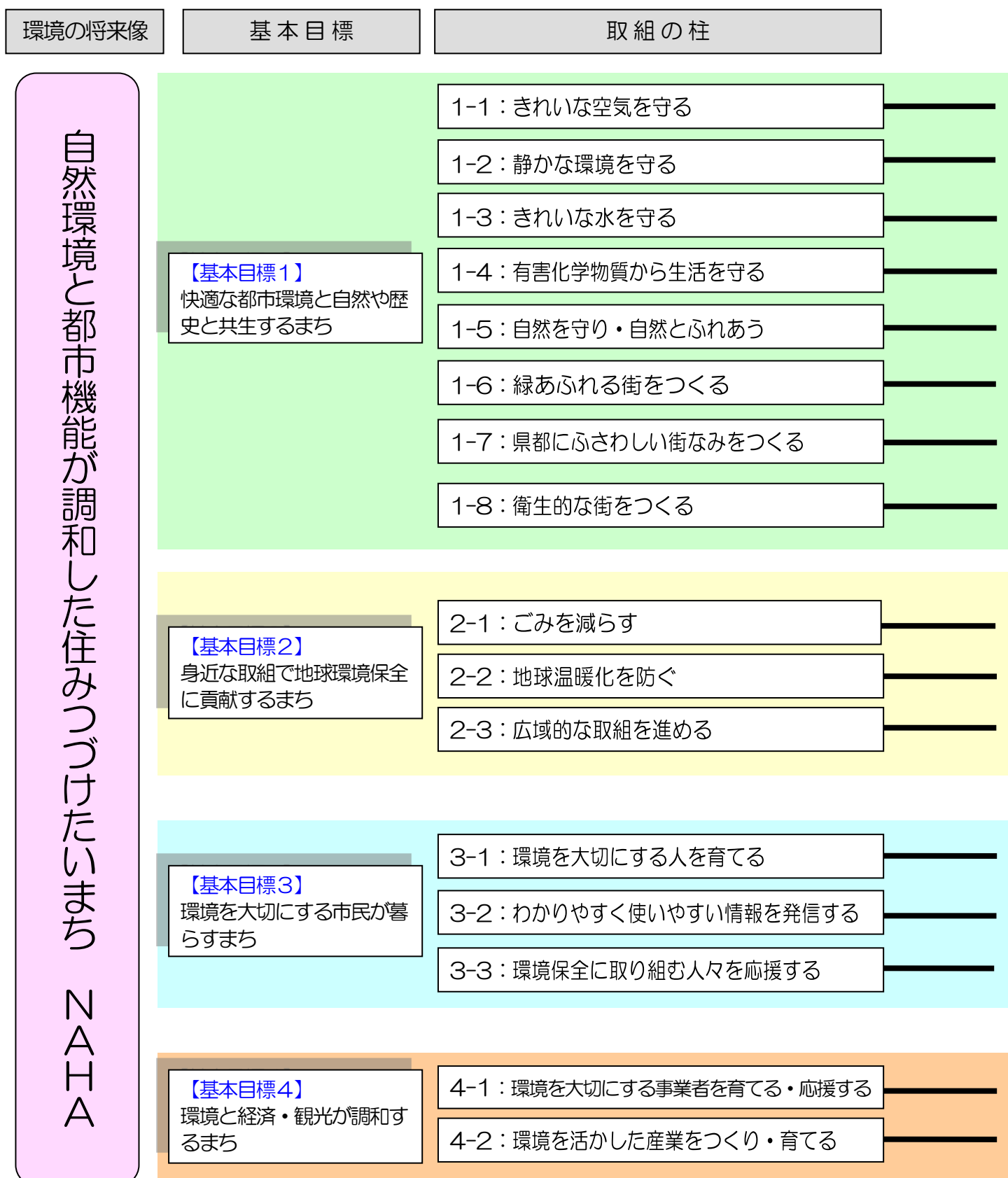
環境と経済・観光が調和するまち

「観光産業をはじめとした産業・経済と環境の好循環の視点」の目標です。

環境マネジメントシステムの導入や環境共生型観光産業、那覇市発の環境商品の開発・販売、資源循環ビジネスの推進など、本市の環境を活かした観光産業振興や経済振興が持続的に展開する那覇市を目指します。

(4) 取組の体系

「那覇市が目指す環境の将来像」の実現に向けて、以下の体系に沿って“市・市民・事業者が協働で取り組む”取組を進めていきます。



取組の展開

① 自動車対策の推進 ② 固定発生源対策の推進 ③ 大気環境の調査・監視

① 自動車対策の推進 ② 固定発生源対策の推進 ③ 航空機対策の推進

① 健全な水質と水循環の確保 ② 水辺環境の保全と水とふれあう場づくり

① ダイオキシン類対策の推進 ② 有害大気物質等対策の推進 ③ 土壌汚染対策の推進

① 自然環境の保全 ② 生物多様性の保全 ③ ふれあう場づくり

① 緑の保全と創出 ② 身近な緑の充実

① 観光都市にふさわしい景観づくり ② 歴史・文化の保全・活用

① 衛生的な街づくり ② 動物と共生する街づくり ③ 墓地の環境整備

① ごみの排出抑制・循環的利用の促進 ② 不法投棄の防止と街の美化の推進

① 温室効果ガスの抑制 ② 新エネルギーの導入 ③ 省エネルギーの推進

① 国、県、周辺市町村との連携・協力

① 学校教育における環境教育の推進 ② 家庭や地域における環境学習の推進

① 利用しやすい環境情報の整備・発信

① 環境保全の取組への参加の促進と取組に対する支援

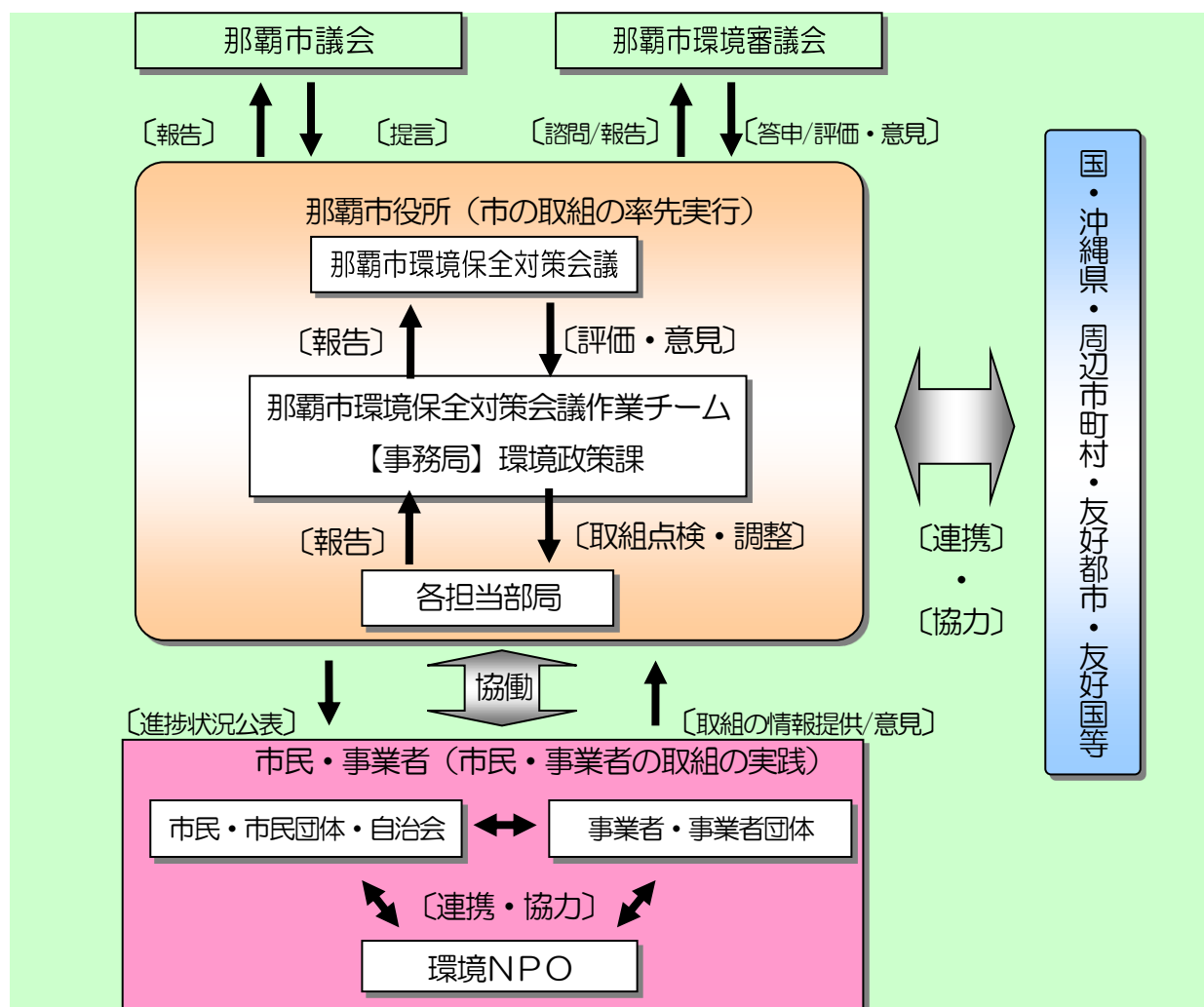
① 事業所における環境教育の推進 ② 環境に配慮した取組に対する支援

① 環境関連産業の育成 ② 環境共生型観光の育成

(5) 計画の推進体制

① 計画の推進体制

本計画の推進は以下のような体制で進めます。



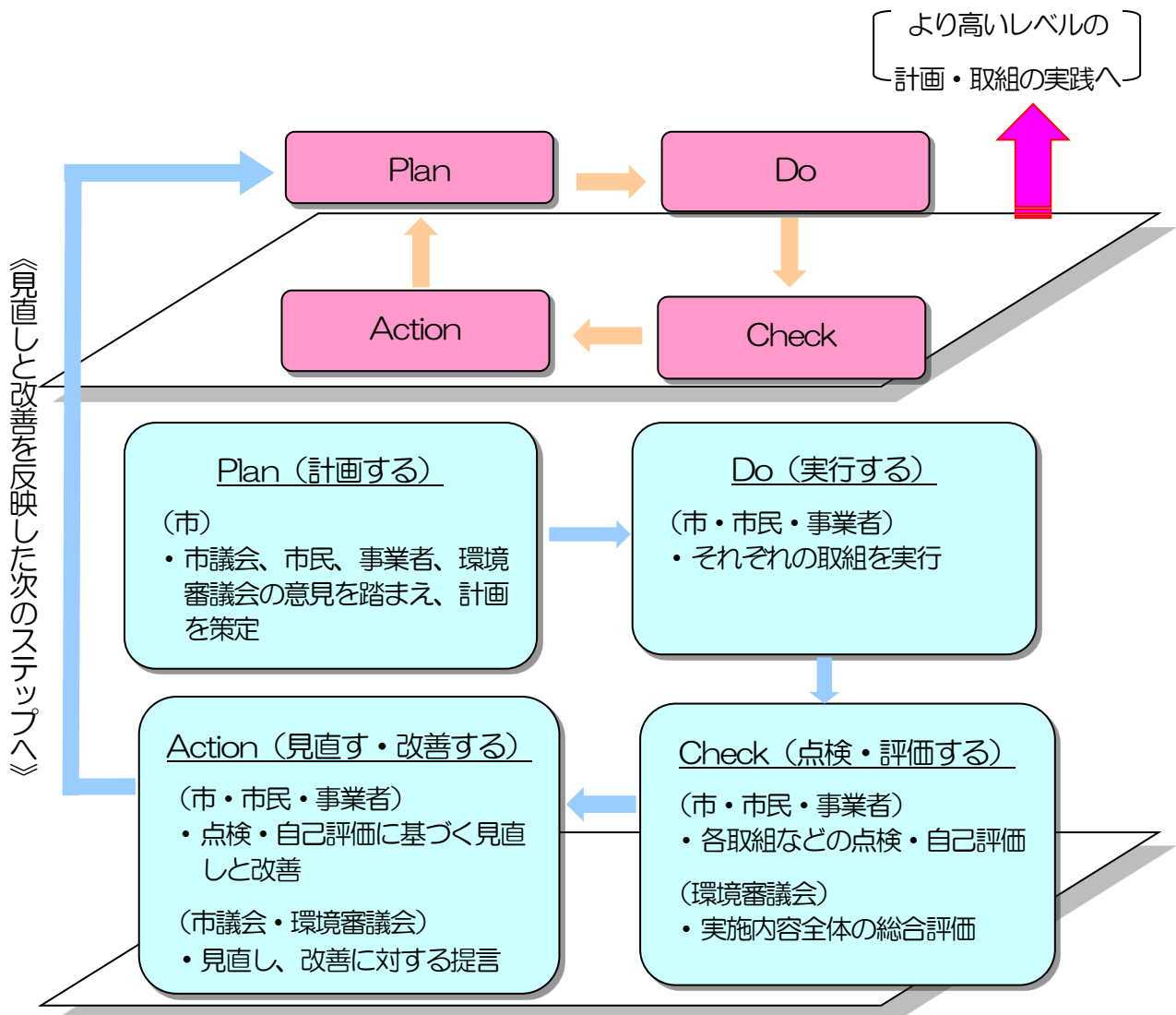
名 称	役 割
那覇市議会	◇計画の策定及び見直しに参画します。
那覇市環境審議会	◇那覇市環境基本条例に基づき設置される、市民、学識経験者、市民団体の代表、事業者の代表、那覇市以外の関係行政機関の職員などから構成される組織です。 ◇専門的かつ広域的な視点から計画の進捗状況や成果を評価し、計画の見直しや市への提言などを行います。
那覇市環境保全対策会議	◇庁内関係部局で構成される組織で、副市長、部長級で組織される「対策会議」と、環境部長、副部長級で組織される「対策会議幹事会」があります。 ◇実行部隊である作業チームからの報告を受け、評価・意見を返すとともに、各担当部局の関連計画・事業の進捗状況などに応じて、全庁的な調整を行います。
那覇市環境保全対策会議作業チーム	◇庁内関係部局の担当で組織される、「那覇市環境保全対策会議」の実行部隊です。 ◇各担当部局間の調整を図り、市の取組を総合的に推進・管理します。また、庁内関係部局が実施する施策や事業についての自己評価を「那覇市環境保全対策会議」に報告し、次年度の市の取組に反映させます。

② 計画の進捗管理の考え方

本計画の進捗管理は、環境管理の基本的な考え方である「PDCA サイクル」を用いて行います。

「PDCA サイクル」とは、「①Plan(計画する)」→「②Do(計画に基づき実行する)」→「③Check(進捗状況や取組効果を点検・評価する)」→「④Action(評価結果を踏まえて計画や取組を見直す・改善する)」の4つのステップを繰り返し行い、本計画や計画に基づく取組の継続的な改善と向上を行う進捗管理の仕組みです。

本計画では、「Do(実行する)」はもちろんですが、その結果を「Check(点検・評価する)」し、さらなる取組に結びつける「Action(見直す・改善する)」を重視して、計画の実効性を高めていきます。



2 第2次環境基本計画の実績報告

令和5年度に第2次環境基本計画の最終年度を迎えたことから各課数値目標の達成状況（27指標）とアンケート指標の達制状況（16指標）の最終評価を行ないました。

第2次那覇市環境基本計画の数値目標の評価基準

達成・・・令和5年度の実績が目標を達成している指標

概ね達成・・・令和5年度の実績は目標を達成していないが、経年実績の推移等から目標達成が見込まれる指標

未達成・・・令和5年度の実績が目標を達成しておらず、経年実績の推移等から目標達成までに相当の期間を要する指標

(1) 各課の数値目標達成状況

【基本目標1】快適な都市環境と自然や歴史と共生するまち

（各課目標の達成状況） 達成・・・12指標 概ね達成・・・3指標 未達成・・・1指標

	取組の柱	指標	実績						目標	評価	担当部署
			2018年度 (H30年度)	2019年度 (R1年度)	2020年度 (R2年度)	2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)	2023年度 (R5年度)	2023年度 (R5年度)		
1	1-1 きれいな 空気を守る	大気環境基準（一酸化炭素、二酸化硫黄、二酸化窒素、浮遊粒子状物質）の達成率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	達成	環境保全課
2	1-2 静かな環境を守る	自動車騒音環境基準（面的評価区間）達成率	96.8%	99.5%	98.2%	99.8%	99.6%	99.8%	100%	概ね達成	環境保全課
3	1-3 きれいな 水を守る	河川の水質が改善している箇所割合（BOD値5mg/L以下）	96.3%	96.3%	96.3%	96.3%	95.2%	95.2%	95%	達成	環境保全課
4		類型指定されている海域水質環境基準の達成率（COD値2mg/L以下）	66.7%	100%	83.3%	83.3%	66.7%	100%	100%	達成	環境保全課
5		下水道処理人口普及率	98.2%	98.2%	98.2%	98.3%	98.3%	98.3%	98.6%	概ね達成	下水道課
6		下水道接続率	95.9%	96.2%	96.5%	96.6%	96.8%	97.0%	97.0%	達成	料金サービス課
7	1-4 有害化学物質から生活を守る	環境中のダイオキシン類濃度の環境基準達成率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	達成	環境保全課
8		有害大気汚染物質の環境基準の達成率環	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	達成	環境保全課
9	1-5 自然を守り自然とふれあう	自然観察会等へ参加する市民の満足度	70%	85%	—	96%	98%	98%	75%	達成	環境保全課
10	1-6 緑あふれる街をつくる	緑化推進事業への市民参加数	4,450人	4,543人	2,554人	3,514人	5,997人	6,390人	4,816人	達成	公園管理課
11		公園緑地等面積	201.1ha	206.0ha	206.1ha	208.1ha	207.1ha	207.1ha	218.6ha	概ね達成	公園建設課
12		市道街路樹の植栽本数	13,527本	13,537本	13,561本	13,617本	13,617本	13,700本	13,600本	達成	道路建設課
13	1-7 県都にふさわしい街なみをつくる	都市景観資源の指定件数	66件	68件	69件	69件	70件	71件	86件	未達成	都市計画課
14	1-8 衛生的な街をつくる	犬の収容数	88頭	88頭	92頭	82頭	58頭	51頭	80頭	達成	環境衛生課
15		猫の収容数	185頭	96頭	54頭	53頭	34頭	44頭	160頭	達成	環境衛生課
16		狂犬病予防注射接種率	58.6%	59.9%	58.5%	59.3%	61.0%	61.4%	58.0%	達成	環境衛生課

【基本目標2】身近な取組で地球環境保全に貢献するまち

(各課目標の達成状況) 達成・・1指標 概ね達成・・2指標 未達成・・2指標

	取組の柱	指標	実績						目標	評価	担当部署
			2018年度 (H30年度)	2019年度 (R1年度)	2020年度 (R2年度)	2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)	2023年度 (R5年度)	2023年度 (R5年度)		
17	2-1 ごみを減らす	1人当たり1日のごみ排出量	797 g / 人日	788 g / 人日	741 g / 人日	726 g / 人日	740 g / 人日	740 g / 人日	730 g / 人日	概ね達成	環境政策課
18		資源化（リサイクル）率	22.8%	17.1%	19.7%	17.1%	18.3%	15.9%	22.6%	未達成	環境政策課
19	2-2 地球温暖化を防ぐ	温室効果ガスの排出量 （CO ₂ 換算）	2,110千 t (H28年度)	2,081千 t (H29年度)	2,049千 t (H30年度)	2,091千 t (R1年度)	1,946千 t (R2年度)	1,944千 t (R3年度)	2,091千 t	達成	環境政策課
20		公共交通利用者数(モノレール利用者数、乗合バス(市内線)利用者数)	合計 2,396.0 万人/年	合計 2,349.3 万人/年	合計 1,382.4 万人/年	合計 1,509.4 万人/年	合計 1,994.8 万人/年	合計 2,295.6 万人/年	合計 2,842 万人/年	概ね達成	都市計画課
			モノレール 1,905.7万人	モノレール 1,869.4万人	モノレール 1,029.7万人	モノレール 1,099.5万人	モノレール 1,584.9万人	モノレール 1,865.1万人			
			バス 485.2万人	バス 479.9万人	バス 379.2万人	バス 352.7万人	バス 409.9万人	バス 430.5万人			
21		那覇市地球温暖化対策協議会の会員数（法人・団体）	54法人・団体	55法人・団体	55法人・団体	53法人・団体	52法人・団体	53法人・団体	65法人・団体	未達成	環境政策課

【基本目標3】環境を大切に市民が暮らすまち

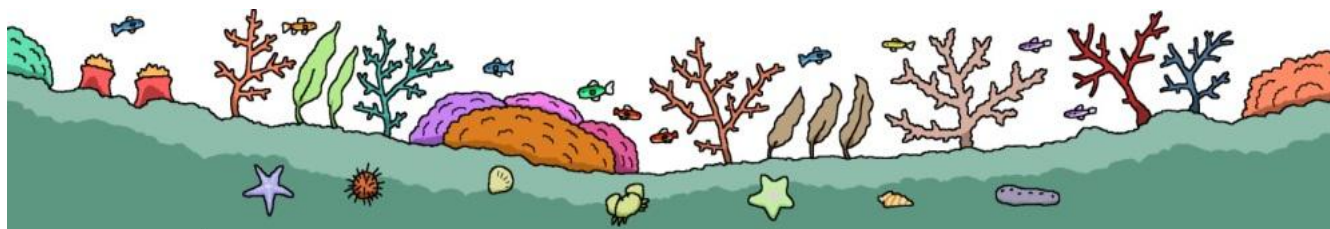
(各課目標の達成状況) 達成・・3指標 概ね達成・・1指標 未達成・・1指標

	取組の柱	指標	実績						目標	評価	担当部署
			2018年度 (H30年度)	2019年度 (R1年度)	2020年度 (R2年度)	2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)	2023年度 (R5年度)	2023年度 (R5年度)		
22	3-1 環境を大切に する人を育てる	環境学習等の開催教室数	507教室	471教室	327教室	200教室	267教室	352教室	560教室	概ね達成	環境政策課 環境保全課 公園管理課 生涯学習課
23		環境推進員の登録人数	55人	54人	57人	58人	54人	54人	70人	未達成	環境政策課 クリーン推進課 環境衛生課
24	3-2 わかりやすく使いやすい 情報を発信する	環境保全活動団体等の市公式ホームページへの登録数	5件	5件	5件	5件	5件	13件	10件	達成	環境政策課
25	3-3 環境保全 に取り組む人々 を応援する	道路ボランティア関連の参加団体数	142団体	160団体	164団体	166団体	181団体	182団体	162団体	達成	道路管理課
26		公園ボランティアの参加団体数	212団体	222団体	227団体	241団体	245団体	240団体	222団体	達成	公園管理課

【基本目標4】環境と経済・観光が調和するまち

(各課目標の達成状況) 概ね達成・・1指標

	取組の柱	指標	実績						目標	評価	担当部署
			2018年度 (H30年度)	2019年度 (R1年度)	2020年度 (R2年度)	2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)	2023年度 (R5年度)	2023年度 (R5年度)		
27	4-2 環境を活かした産業をつくり・育てる	那覇市地球温暖化対策協議会のホームページにおける企業の取組事例公開件数	0件	0件	0件	0件	3件	7件	15件	概ね達成	環境政策課



(2) アンケート指標達成状況

【基本目標1】快適な都市環境と自然や歴史と共生するまち

(アンケート結果) 未達成・・6 指標

	取組の柱	指標	実績						目標	評価
			2018年度 (H30年度)	2019年度 (R1年度)	2020年度 (R2年度)	2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)	2023年度 (R5年度)	2023年度 (R5年度)	
1	1-1 きれいな 空気を守る	空気のきれいさに対する市 民満足度	47.6%	—	—	—	53.7%	—	75%	未達成
2	1-2 静かな環境 を守る	まちの静けさを守るに対す る市民満足度	44.2%	—	—	—	47.0%	—	75%	未達成
3	1-3 きれいな 水を守る	水や水辺とのふれあいのし やすさに対する市民満足度	17.2%	—	—	—	14.4%	—	50%	未達成
4	1-5 自然を守 り自然とふれあ う	生きものとのふれあいのし やすさに対する市民満足度	14.8%	—	—	—	14.4%	—	50%	未達成
5	1-6 緑あふれ る街をつくる	公共の広場、公園、緑に対 する市民満足度	40.6%	—	—	—	41.6%	—	60%	未達成
6	1-7 県都にふさわ しい街なみをつくる	歴史的な資源の豊かさに対 する市民満足度	28.7%	—	—	—	32.5%	—	60%	未達成

【基本目標2】身近な取組で地球環境保全に貢献するまち

(アンケート結果) 概ね達成・・2 指標 未達成・・2 指標

	取組の柱	指標	実績						目標	評価
			2018年度 (H30年度)	2019年度 (R1年度)	2020年度 (R2年度)	2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)	2023年度 (R5年度)	2023年度 (R5年度)	
7	2-1 ごみを減 らす	ごみと資源物の分別を行っ ている市民の割合	92.3%	—	—	—	95.1%	—	100%	概ね達成
8		ごみと資源物の分別を行っ ている事業者の割合	92.7%	—	—	—	92.3%	—	100%	概ね達成
9	2-2 地球温暖 化を防ぐ	太陽光発電を行っている市 民の割合	4.8%	—	—	—	4.2%	—	10%	未達成
10		太陽光発電を行っている事 業者の割合	2.4%	—	—	—	3.8%	—	20%	未達成

【基本目標3】環境を大切にする市民が暮らすまち

(アンケート結果) 未達成・・1 指標

	取組の柱	指標	実績						目標	評価
			2018年度 (H30年度)	2019年度 (R1年度)	2020年度 (R2年度)	2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)	2023年度 (R5年度)	2023年度 (R5年度)	
11	3-3 環境保全 に取り組む人々 を応援する	自治会等が主催する地域の 環境保全活動に参加してい る市民の割合	19.8%	—	—	—	16.7%	—	40%	未達成

【基本目標4】環境と経済・観光が調和するまち

(アンケート結果) 未達成・・4 指標

	取組の柱	指標	実績						目標	評価
			2018年度 (H30年度)	2019年度 (R1年度)	2020年度 (R2年度)	2021年度 (R3年度)	2022年度 (R4年度)	2023年度 (R5年度)	2023年度 (R5年度)	
12	4-1 環境を大 切にする事業者 を育てる	事務所に環境教育の担当 者を配置している事業者の 割合	14.6%	—	—	—	7.7%	—	30%	未達成
13		社員・従業員に対して環境 セミナーの講習会を実施し ている事業者の割合	12.2%	—	—	—	3.8%	—	20%	未達成
14	4-2 環境を活 かした産業をつ くり・育てる	環境マネジメントシステム の導入を行っている事業者 の割合	9.8%	—	—	—	3.8%	—	10%	未達成
15		環境に配慮した製品・サー ビスの開発・提供を行って いる事業者の割合	4.9%	—	—	—	11.5%	—	30%	未達成

(3) 「概ね達成」及び「未達成」指標の原因と対策

令和5年度の評価において、「概ね達成」及び「未達成」している数値目標項目の原因と対策については以下のとおりです。

数値目標項目	現状分析（達成できなかった理由等）	今後の対策 （第3次那覇市環境基本計画での取組や課題等）	担当課
【1-2 静かな環境を守る】 自動車騒音環境基準（面的評価区間）の達成率 概ね達成	市内は、特に昼間の自動車の交通量が多ことから基準を達成できなかった。 なお、令和5年度に行われた自動車騒音常時監視の全国の達成率は、99.79%である。	自動車の騒音が環境省令で定める限度を超え、かつ、自動車の騒音によって道路周辺の生活環境が著しく損なわれていると認める場合は、沖縄県公安委員会に対し、信号機などの設置、管理による自動車の通行禁止などの交通規制、最高速度の制限などの道路交通法の規定による措置をとるべきことを要請する必要がある。	環境保全課
【1-3 きれいな水を守る】 下水道処理人口普及率 概ね達成	未供用箇所が多くが私道地権者からの布設承諾取得が困難なため、汚水事業概成の課題となっている。毎年、課題を解決しながら未供用箇所の整備を行ってきたが、最終年度における目標値を達成することができなかった。	私道地権者からの布設承諾を取得できるように尽力していき、未供用箇所の整備を行っていく。	下水道課
【1-6 緑あふれる街をつくる】 公園緑地等面積 概ね達成	公園予定地には墳墓が多く、さらに所有者不明地や無縁墳墓も存在するため、収用までに長期間を要することや、文化財発掘調査の実施なども、事業長期化の要因となっている。加えて、近年、交付金の配分額が年々減少しており、事業費の確保が十分出来ないことなどから、事業進捗に大きな影響を受けており、最終目標値の達成が困難な状況であった。	地権者との調整や関係機関との連携を図るとともに、予算確保に向けて公園整備に必要な事業費を適切に要望していく。	公園建設課
【1-7 県都にふさわしい街なみをつくる】 都市景観資源の指定件数 未達成	公共及び企業等が所有する景観資源候補については、比較的景観資源指定の同意を得やすいが、個人所有の景観資源候補は、維持管理義務及び現状変更等を行う場合の報告等の義務が指定の条件となることから、景観資源指定の同意を得られないことがある。 景観資源候補のうち、同意を断られたものや所有者の特定ができないものなど景観資源の指定が困難な候補が多く残ることから、年々指定件数を増やすことが難しくなっている。 また、指定された景観資源が、倒木等の理由から解除されるものもあり件数が伸びない状況である。	個人や自治会が所有する景観資源については、景観資源の維持保全の費用の1/2を補助できるため、景観資源の指定に繋げる。	都市計画課
【2-1 ごみを減らす】 1人1日あたりのごみ排出量 概ね達成	人口は減少していく一方で事業所ごみは増加傾向にある。そのため、事業系ごみ、家庭系ごみをの合算を人口で除する「1人1日あたりのごみ排出量」は目標達成が難しい状況である。	適正化による、事業系ごみの資源化物搬入量の減少は今後も継続するものと思われる。その上で、資源化率を上昇させるために引き続き、次のとおり対応する。 家庭系の資源化物については、引き続き4Rの啓発を推進し、資源化物の分別に関する啓発を強化する。また拠点回収事業の奨励・資源化物の持ち去り対策の継続実施により、更なる資源化物の収集促進を図る。使用済小型家電については、宅配便回収についての広報を引き続き実施し、資源回収量の増を図る。 事業系ごみについては、事業所訪問時にその分別状況を確認し紙類の資源化の指導を継続します。事業活動に伴い発生する食品残渣や草・木については、飼料化・堆肥化、チップ化等資源化を促進する取組を継続し、減量化を推進する。	環境政策課

数値目標項目	現状分析（達成できなかった理由等）	今後の対策 （第3次那覇市環境基本計画での取組や課題等）	担当課
【2-2 地球温暖化を防ぐ】 公共交通利用者数(モノレール利用者数、乗合バス(市内線)利用者数) 概ね達成	令和2、3年度について新型コロナウイルスの影響で減少していたが、令和4年度からは利用者数から回復傾向にあり、目標が概ね達成できた。	今後も、「誰もが移動しやすいまち」をつくるため、関係機関等との協力を継続して公共交通の利便性向上等を推進していく。	都市計画課
【2-2 地球温暖化を防ぐ】 那覇市地球温暖化対策協議会の会員数（法人・団体） 未達成	前年度から1団体増えたものの、近年会員数は停滞している。協議会への入会によるメリットを十分にPR出来なかったことが考えられる。	協議会への入会が加入団体等にとって有益となるよう、当協議会の活動内容や加入団体の活動を、協議会ホームページやイベントなどを通じて積極的に広報する。	環境政策課
【3-1 環境を大切にすることを育てる】 環境学習の開催数 概ね達成	新型コロナウイルス感染症の流行により、環境学習の開催教室数は激減したが、コロナウイルス感染症の影響が薄れた令和4年度より、開催教室数は増加している。	新型コロナウイルス感染症の影響が薄れたことにより、開催教室数は増加している。（令和4年度実績267教室⇒5年度実績352教室）令和2年度にエコマール那覇プラザ棟の環境学習の事業が終了しなければ、目標を達成できた可能性がある。	環境政策課 環境保全課 公園管理課 生涯学習課
【3-1 環境を大切にすることを育てる】 環境推進員の登録人数 未達成	クリーンサポーターは定数40人に達しているが、エコライフサポーターは減少した。コロナ禍でイベント等を休止していた影響が残り、募集活動が停滞していた。	現サポーターと協力イベント開催を行う。その中で市民に対しエコライフサポーターの活動を広く知ってもらい募集活動を再開する。	環境政策課
【4-2 環境を活かした産業をつくり・育てる】 那覇市地球温暖化対策協議会ホームページにおける企業の取組事例公開件数 概ね達成	那覇市地球温暖化対策協議会会員向けに「地球温暖化対策の取組事例アンケート」を実施したことで、公開件数は大幅に増加傾向にある。	今後もアンケートを実施し、公開件数の増加を図る。	環境政策課



(4) 令和5年度の市の取組一覧

「那覇市が目指す環境の将来像」の実現に向けて、市の取組の全146項目についての実績は以下のとおりです。

【基本目標1】 快適な都市環境と自然や歴史と共生するまち

1-1 きれいな空気を守る

①自動車対策の推進

◆事業者と協力してバスやモノレールなどの使いやすさを向上します

取組No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			・第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
1	小中学校等における交通まちづくりをテーマとした啓発活動 【都市計画課】	平成30年度に環境省のクールチョイス事業を活用し作成した、小学校高学年を対象にした那覇市公共交通教材動画(「まなブーン! 交通からのクールチョイス」)を配布した市内小中学校に動画活用依頼の実施、HP内で動画を公開する等、普及啓発活動を行いました。 那覇市公共交通教材動画を活用し、モビリティ・マネジメントを目的とした出前講座を市内小学校に行いました。	那覇市公共交通教材動画活用依頼: 市内小学校36校、市内中学校17校 出前講座: 市内小学校4校	・公共交通利用促進に繋がるよう本教材を活用し、広く普及させていく必要があります。 (数値目標: 年1回以上実施) ・新型コロナウイルスの影響を踏まえながら、モノレールとバスとの乗継割引や二輪車駐車場の整備など、新たな需要掘り起こしのための施策を実施するにあたり、関係機関との調整が課題です。 (R6年のモノレール乗客数回復見込み: 57,000人/日)
	街路整備事業 【道路建設課】	・都市計画道路 石嶺線(沖縄都市モノレール延長事業)を整備し、モノレールの利便性向上に努める。 ・観光都市としてのグレードアップを図るため、観光客等が沖縄の強烈な日差しや風雨を避け、快適に公共交通機関を利用できるようにバス停上屋の整備を行う。	工事: 5件 委託: 1件	沖縄都市モノレール延長事業は平成30年度に事業完了。バス停上屋整備事業は令和3年度に事業完了。 今後は、街路整備事業と合わせてバス停上屋の整備を推進する。
	亜熱帯庭園都市の道路美化事業 【道路管理課】	・都市及び地域における骨格的な緑の軸として、街路樹の緑化や美化を推進し、都市の景観形成の向上を図った。	管理業務委託: 4件 昇降機修繕等: 5件	・インフラ施設の計画修繕に必要な予算を確保し、継続して維持管理に努める。

◆徒歩や自転車を利用しやすい環境を整備します

取組No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			・第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
2	自転車シェアサイクル事業 【都市計画課】	移動環境の向上と充実を図るため、サイクルポート用の市有地の確保を進めました。	市有地のサイクルポート: 15箇所 (事業全体でのサイクルポート: 36箇所)	・市有地等において、管理者と調整できた箇所にシェアサイクル用駐輪場を設置します。
	街路整備事業 道路新設改良事業 【道路建設課】	・透水性舗装のコーラル色歩道の整備を行う。 ・自転車道の整備を行う。	工事: 6件	引き続き同事業の中で整備を進める。 歩行者や走行車両に配慮し安全に整備する必要がある。
	道路施設の管理 【道路管理課】	・歩道等の維持管理を適正に行い、歩行者や自転車利用者の快適性及び安全性の確保を図った。	管理業務委託: 4件	・今後も継続してポットホールや段差の早期解消、繁茂した雑草の除草など、パトロールや市民との連携(情報提供・ボランティア)を推進していく必要がある。

◆公共交通や自転車等の利用を呼びかけます

取組No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			・第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
3	スマートムーブ NAHA 等による啓発活動 【都市計画課】	クルマだけでなく移動をエコにするスマートムーブに考え方を広げ交通に対する意識改革に取り組む、スマートムーブ NAHA パネル展を9月19日から22日まで開催し公共交通の利用促進に取り組みました。	年1回 (開催日 9/19~9/22)	継続的な効果を発揮する取組を検討します。 (数値目標: 年1回実施)

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			・第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
3	温暖化対策啓発事業 クールチョイス啓発事業 【環境政策課】	温暖化対策啓発事業、クールチョイス啓発事業の一環として、公共交通や自転車の利用、エコドライブの普及啓発を行う。	各種イベントで公共交通や自転車等の利用を呼び掛けるパネルを展示した他、令和5年度県民環境フェア(主催:沖縄県)や小禄南公民館まつりでは、ドライブシュミレーターでのエコドライブ講習会を実施しました。(参加人数:20人程度)	コロナ禍で休止した期間もありましたが、毎年6月の環境月間に本庁舎1階で環境パネル展を開催し、公共交通や自転車の利用を推進しました。また、イベントでのドライブシュミレーターは人気のコーナーであるため、今後も積極的に利用しエコドライブの普及啓発を行います。
	①健康増進計画「健康なは21」普及啓発事業としてのイベント「なは健康フェア」(ひやみかち健康ウォーキング同時開催) ②地域・職域連携推進事業 ③成人の健康教育・相談事業 【健康増進課】	①市民のみなさんが元気で健康に生活できるよう、健康づくりについてみんなで考え、一緒に取り組んでいくためのイベント ②事業所に対して運動促進を意識しながら健康づくり情報の発信を行う。 ③成人の健康づくりに関する運動促進を意識しながら教室、出前講座、健康相談(電話)等を行う。	①令和5年11月12日に開催した「なは健康フェア」のチラシ・ポスターに「ご来場は公共交通機関をご利用」を明記し、公共交通機関の利用を促した。9ブース設置市開催(各ブース利用者:延1,150人) ②40事業所以上に年4回健康づくりに関する情報の発信 ③出前講座(延べ359名/24回開催)、健康相談(延べ72名)	ウォーキングや自転車利用推進と同時に、熱中症対策もしていく必要があり、関係課と連携し、イベント等の機会を活用し、取組を継続していく。

◆公用車のエコカー導入を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			・第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
4	EV、PHV、ハイブリッド・電動ごみ収集車等導入事業 【環境政策課】	・各部局へエコカー(EV、PHV、ハイブリッド・電動ごみ収集車等)の導入を推進し、地球温暖化対策推進を図る。	令和5年度7月末時点 EV8台、PHV1台、ハイブリッド38台	エコカー導入の推進を継続します。

◆市の職員に対して自家用車以外の通勤を奨励します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			・第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
5	那覇市エコオフィス計画推進事業 【環境政策課】	・エコオフィス計画の中で自転車・徒歩による通勤を、目標達成に向けた取組として奨励している。	通年	今後も取組の奨励を継続していきます。

②固定発生源対策の推進

◆ごみ焼却施設や火葬場の適正な維持管理を行います

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			・第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
6	いなんせ斎苑維持管理事業 【環境保全課】	・老朽化による火葬炉の更新工事を行いながら、いなんせ斎苑の適正な維持管理を行う。 ・告別室2室、収骨室2室、待合室6室、待合ロビー、炉前ホール、エントランスホール、事務室、炉室8炉(主燃炉・再燃炉設備)、集じん設備(排ガス処理設備)、炉制御室(監視設備)、霊安室(冷蔵設備)を備えた大気環境保全に配慮した施設で、1体あたり2時間弱の火葬により、1日に16体の火葬能力がある(8炉のうち6炉が常時稼働している)。	火葬内訳 死体:4,431件 改葬:607件 肢体:32件 戦没者遺骨:0件	【継続実施】 施設の老朽化により火葬炉設備等更新工事を令和5年度から令和8年度までの間実施している。また、当該斎苑の維持管理と並行して建物や電気等設備の適切なメンテナンスに努める必要がある。

取組No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			・第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
6	ごみ処理施設の適正運営 【環境政策課】	・那覇・南風原クリーンセンターから排出される排ガス中の有害物質等の測定を行い、その結果を公表している。 ・大気汚染防止法第16条および同法施行規則第15条等に基づき、焼却炉及び灰溶融炉から排出されるばい煙を測定しています。焼却炉(1.2.3号)は2カ月を越えない作業期間ごとに1回以上測定し、灰溶融炉(1.2号)は年1回測定している。 ・ばい煙に関する排出基準値および法令等規制値は以下のとおり。 ばいじん濃度 0.01g/m³N以下(排出基準値)、0.04g/m³N以下(法令等規制値) 硫酸酸化物濃度 20ppm以下(排出基準値)、430ppm以下(法令等規制値) 塩化水素濃度 50ppm以下(排出基準値)、430ppm以下(法令等規制値) 窒素酸化物濃度 50ppm以下(排出基準値)、250ppm(法令等規制値) ・大気汚染防止法第18条の30及び同法施行規則第16条の12に基づき、平成30年度より、焼却炉及び灰溶融炉から排出される排ガス中の水銀濃度(全水銀)の測定を開始している。焼却炉(1、2、3号炉)は4ヶ月を越えない作業期間ごとに1回以上測定し、灰溶融炉は年1回測定している。 ・水銀(全水銀)の法令等規制値は50(μg/N m³)である。 ・ばい煙及び水銀濃度(全水銀)のサンプルについて、焼却炉1～3号は煙突中間部から採取、灰溶融炉1、2号炉は触媒反応塔出口から採取している。	焼却炉1号(R6.2.8測定) ばいじん濃度:0.0005g/m³ 硫酸酸化物濃度:6ppm 塩化水素濃度:44ppm 窒素酸化物濃度:44ppm 全水銀 0.035 μg/N m³ 焼却炉2号(R6.1.10測定) ばいじん濃度:0.0005g/m³ 硫酸酸化物濃度:3ppm 塩化水素濃度:40ppm 窒素酸化物濃度:42ppm 全水銀 0.064 μg/N m³ 焼却炉3号(R6.2.1測定) ばいじん濃度:0.0005g/m³ 硫酸酸化物濃度:2ppm 塩化水素濃度:34ppm 窒素酸化物濃度:38ppm 全水銀 0.077 μg/N m³ 灰溶融炉1号(R5.12.12測定) ばいじん濃度:0.0005g/m³ 硫酸酸化物濃度:3ppm 塩化水素濃度:2ppm 窒素酸化物濃度:25ppm 全水銀 10 μg/N m³ 灰溶融炉2号(R5.6.13測定) ばいじん濃度:0.0005g/m³ 硫酸酸化物濃度:3ppm 塩化水素濃度:4ppm 窒素酸化物濃度:26ppm 全水銀 3.9 μg/N m³	【継続実施】 那覇・南風原クリーンセンターから排出される排ガスを測定し、公表を行います。

◆工場、事業所等の固定発生源への指導を行います

取組No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			・第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
7	大気汚染防止対策事業 【環境保全課】	・特定施設の設置、変更の受理審査、また特定施設台帳の整備を行います。	台帳(ばい煙:138件、粉じん:4件、VOC:1件 合計:143件)	・今後も引き続き適正な審査を行う

◆野焼き・自家焼却禁止の指導を行います

取組No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			・第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
8	公害苦情処理業務 【環境保全課】	・市民から野焼き・自家焼却の苦情があった場合(事業者以外)、現地調査を行い、野焼き・自家焼却を行った者に対し、野焼きすることは禁止されているとの指導を行う。	指導件数:7件	・野焼きには、廃棄物の焼却や火災などの問題が出てくるため、関連する課との協力体制が必要である。

③大気環境の調査・監視

◆大気汚染物質(PM2.5を含む)の常時監視を実施し、その情報を公開します

取組No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			・第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
9	大気汚染防止対策事業 【環境保全課】	・一般環境大気測定局(那覇市保健所3階)、自動車排気ガス測定局(琉球銀行松尾支店3階)を沖縄県から譲渡を受け、微小粒子状物質(PM2.5)、二酸化硫黄、二酸化窒素、浮遊粒子状物質、一酸化炭素、光化学オキシダントの常時監視測定を行っています。測定値は、市ホームページで公開しています。	光化学オキシダントのみ環境基準を達成できませんでした。基準値を超過した日は19日/年ありました。	・機器の老朽化がみられるため、計画的に買い替えを検討する。

◆PM2.5 や光化学オキシダントの警報等発令時には、関係部署との連携により健康被害の軽減を図ります

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			・第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむけて の課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
10	大気汚染防止対策事業 【環境保全課】	・沖縄県から光化学オキシダントの警報、注意報、微小粒子状物質(PM2.5)の注意喚起等が発令された場合、庁内連絡網において関係部署に周知するとともに、住民に対して、防災行政無線等で予防対策や望ましい行動基準について周知を行います。	0件 (注意報及び注意喚起情報 の発令なし)	・警報等発令時には関係部署、住民に周知出来る体制を整えているが、今後はさらに SNS 等を使用した周知体制を整える。

◆事業場から発生する悪臭については、必要な規制を行い、悪臭防止対策を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			・第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむけて の課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
11	公害苦情処理業務 【環境保全課】	・市民より、近隣生活騒音及び建築工事に伴う騒音などの苦情があった場合、現場確認し、騒音状況の調査や指導を行います。	36 件 悪臭原因者内訳 事業場:13 件 事業場以外:23 件	・悪臭の原因として特定されたものの中に浄化槽関係があるため、広報誌等も活用して浄化槽の適正管理を啓発し、悪臭苦情の減少に努めています。

◆沖縄県や周辺市町村と連携して観測体制を充実させます

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			・第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむけて の課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
12	大気汚染防止対策事業 【環境保全課】	本市で測定したデータや県内各の測定場所のデータは県で一括管理され、常時確認する事ができます。	県内の測定箇所は10箇所あり、6物質が常時観測されている。	・PM2.5 や光化学オキシダントは本島3市の測定局の内、1局でも暫定指針の濃度を超えた場合は本島全域に注意喚起が発令されることになっています。

1-2 静かな環境を守る

①自動車対策の推進

◆低騒音排水性舗装の使用など自動車騒音防止対策を検討します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			・第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむけて の課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
13	街路整備事業 道路新設改良事業 【道路建設課】	・道路の整備により円滑な交通を行い自動車騒音防止対策を行う。	工事:7件	引き続き同事業の中で整備を進める。 供用中の道路が多いため、工事を行う際は歩行者・交通車両の安全に留意する必要がある。 工事:22 件

◆用途地域の見直しにあわせて騒音・振動規制区域の見直しを行います

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			・第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむけて の課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
14	騒音・振動規制法に基づく規制区域の見直し 【環境保全課】	・都市計画法に基づく用途地域の見直しにあわせて、騒音・振動規制法に基づく規制区域の見直しを行う。	騒音・振動規制法に基づく規制区域の見直しはありません。	・都市計画法に基づく用途地域の変更がある場合は、規制区域の見直しを行っていく。

◆自動車騒音の常時監視・測定を行います

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			・第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむけて の課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
15	自動車騒音常時監視業務 【環境保全課】	・那覇市内の主要幹線道路における自動車騒音の測定を行う。	99.79%(環境基準達成率)	・要請限度を超えた場合は、公安委員会へ必要な措置を講ずるよう要請する必要がある。

②固定発生源対策の推進

◆工場、事業所等の固定発生源への指導を行います

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむけて の課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
16	騒音・振動規制法に基づく特定 施設設置届出 【環境保全課】	特定施設設置届出の内容審査及び台帳の 整理を行う。	届出受理件数:1件	・届出内容の適正審査を行い、台帳整 備していますが過去の届出は情報が 古いいため時間を要する。

◆公共事業を実施する際の騒音・振動対策を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむけて の課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
17	【継続実施】 石嶺市営住宅建替事業 宇栄原市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業 老人福祉センター等改修事業(壺川 老人福祉センター、末吉老人福祉セ ンター) 自治会活動育成事業(安次嶺自治 会館) 那覇市こども家庭センター設置準備 事業(こども家庭センター) 【建築工事課】	・工事で使用する機械・車両等は、低騒 音・低振動型機械を使用するよう受注者 に指導しました。	工事: 【完了】 18 件 【継続】 21 件	【継続実施】 石嶺市営住宅建替事業 宇栄原市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業 【新規】 認定こども園施設維持管理費(宇栄原 みらいこども園) 老人福祉センター等改修事業(壺川老 人福祉センター) (仮称)識名消防出張所整備事業 雨水排水溝改良事業 伊江殿内庭園保存整備事業 なは市民協働プラザ省エネ化推進事業 首里支所庁舎照明器具改修事業 安謝複合施設修繕事業
	【小学校】 ・小学校遊具改修事業 ・小学校空調設備改修整備事業 ・小学校プール設備改修整備事業 ・小学校環境整備事業(屋内運動場 照明整備) ・小学校擁壁改修事業 ・石嶺小学校屋内運動場建設事業 ・古蔵小学校屋内運動場建設事業 ・小学校環境整備事業(トイレ整備) ・識名小学校屋内運動場建設事業 ・若狭小学校屋内運動場建設事業 ・小学校施設ブロック塀対策事業 ・小学校変電設備整備事業 ・小学校給水設備改修整備事業 ・城東小学校屋内運動場大規模改 造事業 ・高良小学校屋内運動場建設事業 ・識名小学校校舎建設事業 ・天妃小学校校舎建設事業 ・松川小学校屋内運動場建設事業 ・小学校施設老朽化抑制事業(塩害 防止・長寿命化) 【中学校】 ・中学校環境整備事業(トイレ整備) ・中学校プール設備改修整備事業 ・中学校空調設備改修整備事業 ・中学校環境整備事業(屋内運動 場) ・中学校給水設備改修整備事業 ・安岡中学校長寿命化改良(予防改 修)事業 ・寄宮中学校長寿命化改良(予防改 修)事業 ・松島中学校長寿命化改良事業 【施設課】	・敷地境界付近の工事では、騒音に対 し防音シートの設置検討や振動によっ て隣接建物に影響が無いように機械の選 定を設計段階及び施工段階で十分に検 討、確認した。 ・建設機器について、低騒音型や低振 動型の建設機器を使用するよう環境配 慮仕様書に基づき、設計段階及び施工 段階で確認した。	・事業数:27 事業	・敷地境界付近の工事では、騒音に対 し防音シートの設置検討や振動によっ て隣接建物に影響が無いように機械の 選定を設計段階及び施工段階で十分に 検討、確認する。 ・建設機器について、低騒音型や低振 動型の建設機器を使用するよう環境配 慮仕様書に基づき、設計段階及び施工 段階で確認する。

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむける課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
17	公園整備事業 【公園建設課】	・公共工事に使用する建設機器について、低騒音型や低振動型の建設機器を使用するよう環境配慮仕様書に基づき、環境配慮チェック表でチェックしている。	工事:10件 委託:5件	・環境配慮仕様書に基づき、騒音・振動対策を推進した。今後も引き続き現場監督員等による現場確認を徹底し、騒音・振動対策に取り組む。 【数値目標】 工事:10件 委託:6件
	地下壕対策事業(特殊地下壕含む) 【まちなみ整備課】	・工事にあたっては、騒音・振動対策を推進。	地下壕対策事業 工事:1件	・課題は特になし。 地下壕対策事業については、現場監督員等による現場確認をしながら、工事を進める。
	市営住宅ストック総合改善事業 【市営住宅課】	・工事で使用する機械・車両等は、低騒音・低振動型機械を使用するよう請負業者に指導を行った。 また、近隣の環境に配慮した、防音シートの設置検討や騒音、粉塵などを抑えるため機材の選定など、設計段階及び施工段階で十分に検討、確認を行った。	工事:4件	・工事着手前に使用機器等の資料を提出してもらい、騒音・振動対策について指導・確認を行った。今後も継続して指導を行う必要がある。工事:2件
	街路整備事業 道路新設改良事業他 【道路建設課】	・騒音・振動対策型の機械を使用するよう指導を行う。	工事:17件	引き続き同事業の中で整備を進める。 工事着手前に使用機器等について提出させる必要がある。
	文化財維持管理費 【文化財課】	・那覇市指定及び市所有文化財とその周辺の適切な管理のため補修工事等を行う。	・補修工事等3件	・課題:維持管理を行いながら、文化財の保護・整備について検討する必要がある。 ・数値目標:補修工事4件
	・上水道施設(配水管、給水管等)の維持管理工事の際、振動・騒音の対策をし施工する。 【水道管理課】	・上水道施設(配水管、給水管等)の維持管理工事の際、振動・騒音の対策をし施工する。	工事:0件	・施工計画書の中に、低騒音、低振動の建設機械使用を記載するよう請負業者へ引き続き指導します。 【数値目標】 令和6年度以降は工事発注予定なし
	公共工事を実施する際の騒音・振動対策の推進 【水道工務課】	・上水道施設工事の際、振動・騒音の対策をし施工します。	工事:10件	・作業内容に適した規格(排気量・低騒音)の機械を使用や走行速度の減速等を実施しました。今後も引き続き、生活環境が保全されるように努めます。 【数値目標】水道事業19件
	公共工事を実施する際の騒音、振動への配慮 【下水道課】	・公共工事による環境への影響を抑制するため、施工において騒音・振動に配慮する。	工事:19件	・工事施行の際は担当自ら現場での確認を行ってきた、今後も確認を徹底していく。 (数値目標)公共下水道工事16件予定

◆近隣生活騒音や建築工事等に伴う騒音に対する調査や指導を行います

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむける課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
18	公害苦情処理業務 【環境保全課】	・市民より、近隣生活騒音及び建築工事に伴う騒音などの苦情があった場合、現場確認し、騒音状況の調査や指導を行います。	86件	・工事着手前に、公害防止指導申請書を提出させる等により、建築工事に伴う騒音等の防止に努めていく。

③航空機対策の推進

◆空港及び基地から発生する騒音の実態把握を行います

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむける課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
19	軍用機の騒音測定結果の把握 【環境保全課】	・令和5年5月に提供のあった沖縄県環境部環境保全課作成の「令和4年度航空機騒音測定結果(那覇空港)」の報告書(案)から、那覇市内の測定局における軍用機の騒音測定結果の数値を把握する。 (①那覇浄化センター局、②具志局)	令和5年度平均Lden ()内は環境基準値 ①那覇浄化センター50(62) ②具志 54.9(57)	・定期的な情報収集に努める。

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
19	・自衛隊・米軍機の騒音に対す る苦情・要望等への対応 ・本市が加盟する沖縄県軍用 地転用促進・基地問題協議会 を通しての要請活動” 【平和交流・男女参画課】	・令和5年10月に公表された沖縄県環境生 活部環境保全課作成の「令和4年度航空機 騒音測定結果(那覇空港)」の報告書から、 那覇市内の測定局における軍用機の騒音測 定結果の数値を把握しました。 (①那覇浄化センター局、②具志局) ・市民からの自衛隊・米軍機の騒音に対する 苦情・要望等の記録”	・騒音測定結果 令和4年度平均 Lden (1)内は環境基準値 ①那覇浄化センター 50(62) ②具志 52(57) ・市民からの騒音苦情・連絡 件数:R5年度 412件”	・定期的な情報収集に努めます。

◆沖縄県や周辺市町村と連携し、国へ騒音低減の取組を要請します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
20	航空機騒音状況への対応 【環境保全課】	・市民より、近隣生活騒音及び建築工事に伴 う騒音などの苦情があった場合、現場確認 し、騒音状況の調査や指導を行います。	86件	・工事着工前に、公害防止指導申請 書を提出させる等により、建築工事に 伴う騒音等の防止に努めていく。
	・自衛隊・米軍機の騒音に対す る苦情・要望等への対応 ・本市が加盟する沖縄県軍用 地転用促進・基地問題協議会 を通しての要請活動 【平和交流・男女参画課】	①市民からの苦情・要望等を受けた時は、そ の内容を記録し、自衛隊・米軍機が原因の場 合は、沖縄防衛局及び自衛隊等関係機関へ 連絡する。 ②沖縄県軍用地転用促進・基地問題協議会 の要請活動(令和5年11月17日)におい て、「7 嘉手納飛行場及び普天間飛行場 における航空機騒音等の軽減について(所属 航空機の県外、国外への分散移転、長期に わたるローテーション配備を行うことや外來 機の暫定配備を行わないことを含め飛来制 限等を実施すること。)」等を、内閣総理大臣 はじめ、関係関係僚等に要請した。	・騒音苦情件数:R5年度 412 件 ・要請活動:令和5年11月17 日の沖縄県軍用地転用促進・ 基地問題協議会要請活動	・市民からの苦情・要望については、 良く話しを伺い、的確に防衛局等へ 伝達する。

1-3 きれいな水を守る

①健全な水質と水環境の確保

◆水質に関する環境調査を行います

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画) にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
21	公共用水域及び地下水の水 質測定業務 【環境保全課】	・市測定計画に基づき、河川12地点、海域6 地点、地下水1地点について水質測定を実施 する。 ・波の上ビーチの水質測定を開設前(4月)と開 設中(8月)に実施する。	・環境基準が設定されている河 川10地点中9地点が環境基準 (BOD)を達成。 ・海域は6地点全て環境基準(C OD)達成。 ・地下水は全ての項目で基準値 達成。 ・水浴場は開設前はA判定、開 設中はAA判定。	継続して環境基準が設定されてい る河川10地点、海域6地点、波の 上ビーチの水質測定を実施する。

◆沖縄県や周辺市町村と連携して観測体制を充実させます

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画) にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
22	公共用水域及び地下水の水 質測定業務 【環境保全課】	・河川について、県測定計画に基づく10地点 について、中核市移行に伴い本市が年間4～ 12回水質調査を実施する。 ・国場川水系については、5市町で水質調査を 実施し、河川の汚濁状況や経年変化の把握に 努める。	①全ての県測定地点で環境基 準を達成 ②夏季(8月)及び冬季(2月)の 2回合同水質調査実施	・継続して県測定計画の河川10地 点、国場川水系については、5市 町と連携し広域的に水質調査を実 施する。

◆公共下水道の整備や合併処理浄化槽の普及を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
23	公共下水道の整備普及の推進 【下水道課】	・下水道未共用区域の整備推進を図り、更に共用区間における未接続箇所の下水道取付工事を行った。	下水道普及率:98.3%	未供用箇所の多くが私道地権者からの布設承諾取得が困難なため、汚水事業概成の課題となっている。毎年、課題を解決しながら未供用箇所の整備を行ってきたが、最終年度における目標値を達成することができなかった。次計画も同様な課題がある中で最終目標を達成できるように尽力していく。 (数値目標)下水道普及率:98.4%
	公共下水道接続促進 【料金サービス課】	・公共下水道の未接続世帯(汲取り便所世帯及び浄化槽利用世帯)を戸別訪問し、接続指導を行った。 ・下水道接続工事の費用確保が困難な世帯に対し、貸付や補助の事業を実施した。 (1)水洗便所改造等資金貸付 (2)水洗便所設置費等補助金 ①低所得者世帯に対する補助 ②生活扶助世帯に対する補助 ③障がい者世帯に対する補助 ④低地帯建物に対する補助	・戸別訪問件数:約 700 件 ・貸付事業: 4 件 ・補助事業: 6 件	・汲取り及び浄化槽利用世帯への普及指導を継続して実施する。 ・下水道接続に伴う貸付や補助の事業を活用し、接続率向上に努める。 ・供用開始箇所の普及活動を行う。
	生活排水対策推進事業 【環境保全課】	・公益社団法人沖縄県環境整備協会による法定検査の結果、不適正等の判定があった浄化槽管理者に対し、文書等で適正管理の指導を行う。 ・法定検査の受検依頼書の送付を通して管理者への受検や届出等を指導、また、得られた情報から浄化槽台帳の整備を行う。	・不適正判定の指導件数:2 件	・浄化槽の維持管理状況を把握するため、年 1 回検査を義務付けられている法定検査の受検率の向上が課題である。

◆道路整備における透水性舗装の整備を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
24	街路整備事業 道路新設改良事業 【道路建設課】	・透水性舗装の歩道を整備する。	工事:4件	引き続き同事業の中で整備を進める。施工後に透水試験を実施し透水性能力を確認する必要がある。

◆保水機能や浄化機能を重視した緑地や公園の整備を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
25	公園整備事業 【公園管理課】	・保水機能や浄化機能等を考慮した緑地や公園整備を行う。	1 件	・経済性・耐久性等を勘案しながら透水性舗装での整備を推進した。今後も引き続き、経済性・耐久性の比較及び新工法等の導入を検討しながら保水機能や浄化機能の向上を図る。

◆公共施設における雨水や再生水の利用を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
26	石嶺市営住宅建替事業 宇栄原市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業 【建築工事課】	・工事において、雨水利用設備を設置しました。	工事: 【完了】0 件 【継続】4 件	【継続実施】 石嶺市営住宅建替事業 宇栄原市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業
	公園整備事業 【公園建設課】	・公園施設であるトイレ等に貯留槽の設置や再生水の利用推進を図る。	0 件	・公園施設への再生水の利用促進にはトイレが主として考えられるが、予算や供給エリアが限定的である等の課題がある

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
26	公園維持管理 【公園管理課】	・雨水、再生水利用施設の維持管理を行う。	新都心公園他 10 公園	【継続実施】 継続して維持管理を行っていく
	公共施設における再生水の利用の促進 【下水道課】	・那覇浄化センターで下水を高度処理し、新たな水源として有効利用することを目的として、再生水利用下水道事業区域内にある公共施設へ再生水の利用を推進する。	調整:1 件	・沖縄県と共同で取り組んでおり、今後も再生水の利用を推進していく。 (数値目標)再生水接続調整 1 件
	【小学校】 ・古蔵小学校屋内運動場建設事業 ・松川小学校屋内運動場建設事業 ・識名小学校屋内運動場建設事業 ・若狭小学校屋内運動場建設事業 ・高良小学校屋内運動場建設事業 ・石嶺小学校屋内運動場建設事業 ・識名小学校校舎建設事業 ・天妃小学校校舎建設事業 【中学校】 ・松島中学校屋内運動場建設事業 ・中学校環境整備事業(屋内運動場照明整備) ・松島中学校屋内運動場建設事業 ・中学校施設ブロック塀対策事業 【施設課】	・既設建物で整備済みの為、令和5年度において、整備はありませんでした。	・事業数:12 事業	・設計段階では、雨水利用設備を積極的に導入することを検討する。また、施工段階では設計時の内容を鑑み、整備する。

◆水を汚さないために家庭や事業所で実践できる取組を普及啓発します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
27	水を汚さないための取組について普及啓発 【下水道課】	・工事前の住民説明会にて、下水道供用開始後、速やかに家庭内汚水等を公共下水道への接続推進に関する啓発を実施する。	住民説明会(未普及):1 件	・工事完了後においても速やかに管理移管を行い、公共下水道の供用開始を行ってきた、今後も啓発を実施していく。 (数値目標)住民説明会(未普及) 2 件
	事業場排水水質分析調査 【料金サービス課】	・公共下水道施設の機能を保全するため、市内の事業場排水(飲料製造業、豆腐製造業、病院等)の水質分析を実施し、監視指導を行う。	・事業場 30 か所の水質分析調査を実施 改善指導:8 件	・下水排除基準超過事業場について、引き続き監視指導を行う。また、公共下水道施設の機能を保全するため、広報誌等をとおして、水をよごさないための方法に関する啓発を行う。

◆市民や事業者に対して節水に対する広報活動を行います

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
28	水資源有効利用推進事業 【環境保全課】	・建築確認申請時に添付を求める水資源有効利用・節水計画書を提出する市民や事業者に対し、節水及び雨水の有効利用の必要性について、助言などを行う。	提出件数:337 件	湧水の保全・活用のため計画書データの整備等を図っていく。
	広報誌「なはの水」(市内全戸配布)及び上下水道局ホームページでの広報活動。 【上下水道局 総務課】	・令和5年度に発行した広報誌「なはの水」で、節水を呼びかける標語を掲載している。また、上下水道局ホームページにて「節水コーナー」のページを掲載している。 https://www.city.naha.okinawa.jp/water/suidoukyoku/sessui/index.html	発行部数: 156,150 部(7 月)、155,750 部(2 月) 発行回数: 2 回(7 月・2 月)	・多くの市民に節水に対する理解が得られるよう、広報誌等による継続的な広報活動を実施する。広報誌は令和6年度も市内世帯全て(157,500 部・令和6年7月・なは市民の友と同数)に配布する。



◆市民や事業者に対して雨水利用の啓発を行います

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
29	水資源有効利用推進事業 【環境保全課】	建築確認申請時に添付を求める水資源有効利用・節水計画書を提出する市民や事業者に対し、節水及び雨水の有効利用の必要性について、助言などを行う。	提出件数:337 件	・水資源有効利用・節水計画書をと おして、節水及び雨水の有効利用 の必要性について、助言などを行 う。
	「那覇市住生活月間」パネル展 【まちなみ整備課】	「住生活月間」(毎年 10 月)において、関係課と連携し、本市の住宅関連施策についてパネル展示(本庁舎 1 階展示コーナー)やパンフレット配布等を通じ、市民向けの情報提供を行います。 令和 2 年度以降は、環境保全課の補助事業終了に伴い、雨水利用についての情報提供は実施しておりません。	住生活月間パネル展 令和 5 年 10 月 2 日～10 月 6 日	次期計画への課題 環境保全課の「水資源有効利用推進事業」の補助終了に伴い、左記パネル展への資料提供も無くなったことから、現在当課では雨水利用の啓発に該当する事業や取組は実施していない状況です。
	公園維持管理 【公園管理課】	・雨水、再生水利用施設の維持管理を行う。	新都心公園他 10 公園	【継続実施】 継続して維持管理を行っていく

◆井戸・湧水の有効活用を推進します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
30	井戸・湧水の有効活用推進 【環境保全課】	・渇水時や災害時の生活用水として有効活用を検討する。	—	・関係部署と必要に応じ意見交換を行う

②水辺環境の保全と水とふれあう場づくり

◆多様な生物の生息・生育環境となっている干潟や海岸、河岸等の水辺環境を保全します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
31	①環境啓発事業 ②漫湖水鳥・湿地センター管理運営事業 ③那覇空港滑走路増設事業環境監査委員会 【環境保全課】	①ホタル観察会、湿地の生き物観察会、湧水めぐり、大嶺海岸観察会を実施する。 ②漫湖水鳥・湿地センターにおいて、水鳥をはじめとする野生生物の保護と湿地の保全の理解を深めるために少人数の活動(自然観察会や特別企画展等)を行う。 ③委員会の事前説明会及び委員会に参加する。	①ホタル観察会:年 1 回(19 人)、湿地生き物観察会:年 1 回(11 人)、湧水めぐり:年 1 回(18 人)、大嶺海岸観察会:年 1 回(11 人) ②イベント実施:34 回(1399 人) ③専門家との意見交換:1 回	①ホタル観察会 1 回、湧水めぐり 1 回、大嶺海岸観察会 1 回、湿地生き物観察会 1 回を実施する。 ②30 回/年を実施する。 ③令和 5 年度で委員会は終了となった。

◆赤土流出の情報収集とパトロールを推進します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
32	沖縄県赤土流出防止条例に基づく事業現場のパトロール 【環境保全課】	・那覇市内における 1,000 ㎡以上の土地の造成及び建設現場からの赤土等の流出を防止する。	—	・事業現場の確認については、同条例に基づく届け出を受けて沖縄県南部保健所がパトロールをしている。 ・地域住民から赤土等流出の通報があった場合は、パトロールを行い、県に報告することとしている。

◆市民や事業者と協働して水辺環境の保全活動(美化活動等)を推進します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
33	①漫湖チュラカーギ作戦 37(漫湖南岸大清掃) ②安謝川清掃活動 【環境保全課】	①多くの市民に、身近に残された貴重な自然に親しみ、水辺の環境保全の大切さを認識してもらうためのイベントを開催する。 ②「安謝川をきれいにする住民の会」等と協力し、付近住民や学童クラブなどへも呼びかけ、毎月第 2 土曜日に清掃活動を実施する。	②参加人数:84 名 ②清掃活動:12 回	①長年の事業継続やボランティア活動によりゴミ問題は解消されつつある。今後とも内容を変更しながら事業継続をする。 ②事業継続する。

◆市民参加型の水辺、海辺の生き物調査を実施します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第 3 次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
34	①環境啓発事業 ②漫湖水鳥・湿地センター管理運営事業 【環境保全課】	①ホタル観察会、湿地の生き物観察会、湧水めぐり、大嶺海岸観察会を実施する。 ②漫湖における鳥獣の生息概況調査に協力する。	①ホタル観察会:年 1 回(19 人)、湿地生き物観察会:年 1 回(11 人)、湧水めぐり:年 1 回(18 人)、大嶺海岸観察会:年 1 回(11 人) ②38 種の水鳥を含む合計 71 種の鳥類を確認した。	①ホタル観察会 1 回、湧水めぐり 1 回、大嶺海岸観察会 1 回、湿地生き物観察会 1 回を実施する。

1-4 有害化学物質から生活を守る

①ダイオキシン類対策の推進

◆環境中のダイオキシン類の常時監視と情報の公開を行います

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第 3 次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
35	ダイオキシン類監視事業 【環境保全課】	ダイオキシン測定(大気4回、水質・底質2カ所 1 回、地下水質・土壌1回)を実施する。	測定を実施した全ての測定値で環境基準を達成した。	ダイオキシン測定(大気4回、水質・底質2カ所1回、地下水質・土壌1回)を実施する

◆那覇・南風原クリーンセンターにおけるダイオキシン類の排出を抑制します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第 3 次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
36	ごみ処理施設の適正運営 【環境政策課】	・那覇・南風原クリーンセンターから排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度が 0.1ng-TEQ/m ³ N 以下になるようにごみを焼却し、濃度を測定し、公表した。 ・測定頻度は年 1 回である。 ・排出基準値および法令等規制値 0.1ng-TEQ/m ³ N 以下 (0℃、1気圧における1m ³ あたり 0.1ng(ナノグラム:10 億分の1g)以下 TEQ:毒性等価量(Toxic Equivalents の略) ・サンプルは、焼却炉 1~3号および灰溶融炉 1, 2号ともに触媒反応塔出口で採取している。	焼却炉 1 号(R6.2.8 測定) ばいじん濃度:0.0005g/m ³ 硫酸酸化物濃度:6ppm 塩化水素濃度:44ppm 窒素酸化物濃度:44ppm 全水銀 0.035 μg/N m ³ 焼却炉 2 号(R6.1.10 測定) ばいじん濃度:0.0005g/m ³ 硫酸酸化物濃度:3ppm 塩化水素濃度:40ppm 窒素酸化物濃度:42ppm 全水銀 0.064 μg/N m ³ 焼却炉 3 号(R6.2.1 測定) ばいじん濃度:0.0005g/m ³ 硫酸酸化物濃度:2ppm 塩化水素濃度:34ppm 窒素酸化物濃度:38ppm 全水銀 0.077 μg/N m ³ 灰溶融炉 1 号(R5.12.12 測定) ばいじん濃度:0.0005g/m ³ 硫酸酸化物濃度:3ppm 塩化水素濃度:2ppm 窒素酸化物濃度:25ppm 全水銀 10 μg/N m ³ 灰溶融炉 2 号(R5.6.13 測定) ばいじん濃度:0.0005g/m ³ 硫酸酸化物濃度:3ppm 塩化水素濃度:4ppm 窒素酸化物濃度:26ppm 全水銀 3.9 μg/N m ³	【継続実施】 那覇・南風原クリーンセンターから排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度が 0.1ng-TEQ/m ³ N 以下になるようにごみを焼却し、濃度の測定し、公表を行う。



②有害大気物質等対策の推進

◆有害大気汚染物質の常時監視と情報の公開を行います

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
37	大気汚染防止対策事業 【環境保全課】	継続的に摂取することで人の健康を損ねるおそれがある有害大気汚染物質について、那覇市保健所(21物質)と琉球銀行松尾支店(6物質)の2か所で測定を実施しました。	環境基準が定められている4物質及び指針値が定められている9物質については全て環境基準又は指針値を達成しました。	・今後も引き続き環境基準等を達成しているが監視していく必要があります。

◆アスベスト飛散防止対策を行います

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
38	大気汚染防止対策事業 【環境保全課】	特定粉じん(アスベスト)排出等作業実施届出のあった現場に立ち入りし、作業手順や飛散防止の養生が適切に実施されているかについて検査・確認を行い、不適切なケースは指導を行い、作業の変更・追加を指導しました。	137 件	解体等作業実施者へ適切な指導・啓発を実施するとともに、届出のあった現場への立入調査を行い、検査・確認を行います
	石嶺市営住宅建替事業 宇栄原市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業 老人福祉センター等改修事業(壺川老人福祉センター、末吉老人福祉センター) 【建築工事課】	・工事において、アスベスト飛散防止対策を行いました。	工事: 【完了】4 件 【継続】1 件	【継続実施】 石嶺市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業
	アスベスト(石綿)対策 【建築指導課】	・パトロール等を行い、アスベスト(石綿)に関する情報を収集し関係機関と協力しながら、アスベスト飛散防止対策を行う。	令和5年度 補助事業実施:0 件 関係機関への連絡通知:186 件	・既存建物において、今なお相当量が使用されていると思われるアスベスト含有建材の取り扱いについて、市民や事業者に対し、引き続き、情報提供や周知・啓蒙を行なう必要がある。

③土壌汚染対策の推進

◆有害化学物質による土壌汚染や地下水汚染の状況について、調査を実施し、情報の公開を行います

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
39	土壌汚染対策事業 【環境保全課】	・土壌汚染や地下水汚染が判明した場合に、周囲に健康被害が及ぶおそれがあれば調査を実施し、必要に応じて情報の公開を行う。	地下水汚染の恐れがある地区の井戸の調査の実施:0 件	・飲用に係る地下水はありませんが、地下水の汚染状況を確認したうえで、汚染が確認された井戸の地下水利用者に対しては使用に係る指導を行い、汚染井戸の周辺住民に対しては情報の公開を行い注意を喚起。 なお、当該地下水の調査は、水質汚濁防止法に基づき、周辺調査として実施され、公開されるものとなっている。

◆土壌汚染対策法に基づく「有害物質使用特定施設」が廃止された場合は、事業者に対して、土壌汚染調査を指導します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
40	土壌汚染対策事業 【環境保全課】	・土壌汚染対策法第3条等に基づき、調査を実施した事業者から提出された土壌汚染状況調査結果により、当該事業敷地のうち基準超過した区域について同法に基づく区域指定を行う。 ・同法第4条に係る届出。	土対法4条の届出:9 件	・開発行為に伴う土壌汚染対策法に基づく土地の形質変更の届出は、5月時点で1件の届出がある。

◆汚染された土壌の適正処理について事業者に対して指導します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
41	土壌汚染対策事業 【環境保全課】	・土壌汚染対策法に基づく区域指定を受けた土地の所有者等に対し、土壌汚染対策法第16条第1項に基づき、除去した汚染土壌を同法の許可を受けた処理施設に適切に運搬するよう指導を行う。	0件	・許可を受けた汚染土壌処理業者を利用するよう指導する。

1-5 自然を守り・自然とふれあう

①自然環境の保全

◆都市部の貴重な自然環境を形成する緑地や樹木を保全します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
42	緑の基本計画推進事業 【環境保全課】	・公園建設課の緑の基本計画推進事業へ対応する。推進計画策定の調整会議は新型コロナウイルス感染拡大予防により書面開催となった。	対面による会議:0回	対面による会議:0回

◆那覇市公共工事等環境配慮マニュアルに従った公共工事等を行います

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
43	地下壕対策事業(特殊地下壕含む) 【まちなみ整備課】	・地下壕の陥没、崩壊等による災害を未然に防止するため、危険度の高い壕の埋戻し等対策工事を行います。工事に当たっては、那覇市公共工事等環境配慮マニュアルに従い、工事します。	地下壕対策事業 工事:1件	・課題は特になし。 ・今後、対策工事が必要となった場合環境配慮への意識を継続できるように、指導を行う。
	石嶺市営住宅建替事業 宇栄原市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業 老人福祉センター等改修事業(壺川老人福祉センター、末吉老人福祉センター) 自治会活動育成事業(安次嶺自治会館) 那覇市子ども家庭センター設置準備事業(子ども家庭センター) 【建築工事課】	・工事において、環境配慮マニュアルに従った公共工事を行うよう受注者に指導しました。	工事: 【完了】17件 【継続】21件	【継続実施】 石嶺市営住宅建替事業 宇栄原市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業 【新規】 認定こども園施設維持管理費(宇栄原みらいこども園) 老人福祉センター等改修事業(壺川老人福祉センター) (仮称)識名消防出張所整備事業 雨水排水溝改良事業 伊江殿内庭園保存整備事業 なは市民協働ブラザ省エネ化推進事業 首里支所庁舎照明器具改修事業 安謝複合施設修繕」事業
	街路整備事業 道路新設改良事業他 【道路建設課】	・那覇市公共工事等環境配慮マニュアルに基づく環境配慮事項を遵守する。	工事:17件	引き続き同事業の中で整備を進める。 工事期間中、適宜、環境配慮をした施工をしているか確認する必要がある。
	道路施設の維持修繕等 【道路管理課】	・道路施設の修繕等に当たっては、「那覇市公共工事等環境配慮マニュアル」に沿って、環境に配慮した工事等を行った。	道路修繕工事:46件	・今後も継続して修繕計画の検討や道路パトロールの効率化等を推進していく必要がある。
	市営住宅ストック総合改善事業 【市営住宅課】	・工事において、環境配慮マニュアルに従った公共工事を行うよう請負業者に指導を行った。	工事:4件	・工事着手前に施工計画書及び使用材料承諾書等の資料を提出してもらい、環境配慮マニュアルに従うよう指導を行った。今後も継続して指導を行う必要がある。工事:2件
	公園整備事業 【公園建設課】	・那覇市公共工事環境配慮マニュアルを活用し、公共工事請負業者に対し環境配慮仕様書で配慮を促し、環境配慮チェック表でチェックする。	工事:10件 委託:5件	・確実に遵守されており、特に問題はない。引き続き現場監督員等による現場確認を徹底し進める。 【数値目標】 工事:10件 委託:6件

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
43	公園整備事業 【公園管理課】	・那覇市公共工事等環境配慮マニュアル等を活用し、公共工事請負業者に対して環境配慮仕様書で配慮を促し、環境配慮チェック表で確認する。	5 件	【継続実施】 継続して環境マニュアルの活用を行い、公共工事を適正に行う。
	文化財維持管理費 【文化財課】	・那覇市指定及び市所有文化財とその周辺の適切な管理のため補修工事等を行う。	・補修工事等 3 件	・課題:維持管理を行いながら、文化財の保護・整備について検討する必要がある。 ・数値目標:補修工事 4 件
	那覇市公共工事等環境配慮マニュアルに従った公共工事の実施 【水道管理課】	・上水道施設(配水管、給水管等)の維持管理工事の際、那覇市公共工事等環境配慮マニュアルに従って施工する。	工事:0 件	・工事の際は那覇市公共工事等環境配慮マニュアルに沿って施工するよう施工計画書等へ記載することを請負業者へ引き続き指導します。 【数値目標】 令和6年度以降は工事発注予定なし
	那覇市公共工事等環境配慮マニュアルに従った公共工事等を実施 【水道工務課】	自然環境保全のため、那覇市公共工事等環境配慮マニュアルに従った公共工事等を実施します。	工事:10 件	・那覇市公共工事等環境配慮マニュアルに従った工事を実施した。今後も引き続き請負業者への指導を行う必要がある。 【数値目標】水道事業 19 件
	那覇市公共工事等環境配慮マニュアルに従った公共工事等を実施 【下水道課】	・自然環境保全のため、那覇市公共工事等環境配慮マニュアルに従った公共工事等を実施する。	工事:19 件	・工事の際は那覇市公共工事等環境配慮マニュアルに従うよう請負業者へ指導してきた、今後も指導を行っていく。 【数値目標】公共下水道工事 16 件 予定
	小学校遊具改修事業 他 26 事業 【施設課】	・工事において、環境配慮マニュアルに則った施工を実施するよう受注者に指導した。 ・委託においては、環境配慮マニュアルに則った設計を検討するよう受注者に指導した。	・事業数:27 事業	・設計段階より環境配慮マニュアルに沿った施工方法を検討しておく必要がある。
	公共工事環境配慮マニュアル 【環境保全課】	・公共工事(小規模工事を除く。)を行う部署より提出された環境配慮仕様書及びチェック表の確認を行う。	チェック表の提出件数:114 件	・当該マニュアルが策定されてから18年が経ち、公共工事において、当該マニュアルの目的に沿って工事が実施されていることを考慮し、今後3年(R5～R7)を目途に、環境配慮仕様書及びチェック表の提出を不要とすることを検討する。

◆天然記念物を保全します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
44	首里金城の大アカギ再生事業 【文化財課】	・国指定天然記念物「首里金城の大アカギ」について過去の樹勢調査により弱まっている状況を確認しており、アカギの樹勢の回復を目的とした診断業務及び樹勢回復業務を行った。	・樹勢診断業務 1 件 ・樹勢回復業務 1 件	・課題:近年発生した害虫対策として、樹勢回復を進める必要がある。 ・数値目標:樹勢診断及び樹勢回復業務の実施。

②生物多様性の保全

◆生き物の生息・生育状況を把握し、必要に応じて保全対策を行います

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
45	環境啓発事業 【環境保全課】	・絶滅危惧種であるキバナノヒメユリについて、関係部署(公民館・文化財課)との調整を行い、貴重種の保全を行う。	種子散布後の草原環境維持のための環境攪乱としての草刈り: 年 0 回	・保全の必要な緑地や樹木等の把握をする必要がある。

◆環境省などと協力して特定外来生物による生態系の破壊を防止します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
46	外来種対策 【環境保全課】	・OISTと協働し、ハヤトゲフシアリ防除を継続する。 ・特定外来生物ツルヒヨドリについて、市広報へ掲載を行い、問い合わせに対する現場調査を行っている。	①捕獲トラップ設置:3回 ②広報掲載:1回、「那覇市広告付き本庁舎総合案内板」の行政情報掲載モニターで市民向け案内文を放映(10~12月)、現地調査:15回	① トラップ設置数は8月に36ポイント、その他の月は20ポイントに設置。 ②ツルヒヨドリについて市民情報を基に、現地調査を行う。

◆公園、緑地等を整備して生態系ネットワークの保全や創出を図ります

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
47	公園整備事業 【公園建設課】	・環境配慮仕様書で動植物への配慮を促し、環境配慮チェック表でチェックしている。	工事:10件 委託:5件	・環境配慮仕様書に基づき、動植物への配慮を行った。今後も引き続き現場監督員等による現場確認を徹底し、生態系ネットワークの保全や創出を図る。 【数値目標】 工事:10件 委託:6件

③自然とふれあう場づくり

◆自然観察会や体験教室、市民参加型環境学習を実施します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
48	①環境啓発事業 ②漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会 【環境保全課】	①ホテル観察会、湿地の生き物観察会、湧水めぐり、大嶺海岸観察会を実施する。 ②漫湖水鳥・湿地センターにおいて、水鳥をはじめとする野生生物の保護と湿地の保全の理解を深めるために少人数の活動(自然観察会や特別企画展等)を行う。	①ホテル観察会:年1回(19人)、 湿地生き物観察会:年1回(11人)、 湧水めぐり:年1回(18人)、 大嶺海岸観察会:年1回(11人) ② イベント実施:34回(1399人)	・参加者の拡大や参加した市民のニーズの把握に努める。

◆学校や公共施設にビオトープを整備します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
49	公園整備事業 【公園建設課】	・公園施設においてビオトープを整備する。	0件	・公園施設におけるビオトープの整備については、地域住民や利用者のニーズ・意向を確認し、また、公園管理者の管理方針等も考慮しながら、整備を推進する。 ・水鳥・湿地センターのビオトープ整備は、環境学習の場として有効でありますので、整備を進める。
	漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会 【環境保全課】	・漫湖水鳥・湿地センター木道入口付近の人工ビオトープの整備(草地、湿地)を実施する。 ・大雨による漫湖水鳥・湿地センターに周辺小川からの流入した土砂の除去作業を実施する。	・ビオトープ整備:適宜 ・土砂除去作業:適宜	

◆観光客に対するエコツーリズムを推進します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
50	観光基本計画 【観光課】	・第2次那覇市観光基本計画の中で本市の観光等における環境への配慮を、課題解決に向けた取組として奨励しています。	1件(2025年から10年計画)	観光基本計画において、引き続き環境への配慮を推進する。

1-6 緑あふれる街をつくる

①緑の保全と創出

◆周辺環境に配慮した公園緑地を整備します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
51	公園整備事業 【公園建設課】	・地域住民の意見を広く取り入れるた め、ワークショップやアンケート調査な どを行っている。	説明会1件	・必要に応じて住民説明会等を行い、 地域の意見を取り入れながら公園緑 地を整備した。今後も公共施設の 新設にあたっては、地域住民や利用 者のニーズ・意向を確認し、また、 公園管理者の管理方針等も考慮しな がら、整備を推進する。
	協働のまちづくり 【公園管理課】	・自治会による公園管理業務の委託 の推進、公園ボランティアなどの育成 を行う。	・自治会委託:16団体 ・企業ボランティア:65社 ・公園愛護会:164団体 *計:245団体	【継続実施】 前年度計画同様2件増の年間目標を 設定し、取り組んでいく。

◆市民農園を提供します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
52	市民農園事業 【商工農水課】	・1区画約9㎡規模の耕作地を提供 し、野菜の栽培収穫を通して、農業 への関心をもってもらう。	60区画(60世帯) 中途契約・中途利用者有	・中途解約時の報告がない場合がある ので、定期的に現場確認を行い、農 園利用者と密に連絡を取る。

◆道路や公共施設の緑化を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
53	【小学校】 ・小学校緑化保全対策事業 ・松川小学校屋内運動場建設事業 ・石嶺小学校屋内運動場建設事業 ・古蔵小学校屋内運動場建設事業 ・識名小学校屋内運動場建設事業 ・若狭小学校屋内運動場建設事業 ・高良小学校屋内運動場建設事業 ・識名小学校校舎建設事業 ・天妃小学校校舎建設事業	・敷地内緑化及び保全を推進した。	・事業数:11事業	・敷地内緑化及び保全を推進する
	【中学校】 ・中学校緑化保全対策事業 ・松島中学校屋内運動場建設事業			
	【施設課】 本庁舎維持管理事業(内、植栽の適正 管理)	【事業概要】 本庁舎外周(ベランダ含む)及び中庭に設 置されている植物の生育条件を整え、その 形態の育成・維持・保全を図ることにより、 植栽の目的・機能を達成、維持するもので ある。 【R5年度の実績】 管理する植栽及び構内を随時巡回点検 し、整枝、剪定、施肥、芝刈、病虫害防除、 除草、伐根除草、灌水、補植等を行った。	通年	【課題】 方角や階によって日当たり等が異なる ため、植物の生育状況に差異がある。 日当たり等が良くない箇所の生育 を良くしていくことが課題である。
	【管財課】			
	街路整備事業 【道路建設課】	・街路樹の植栽を推進する。	工事:2件	交流オアシス整備事業は令和元年度 に事業完了。今後は、街路整備事業 や道路新設改良事業の中で整備を進 める。植栽計画について地域住民と の合意形成が必要である。
	亜熱帯庭園都市の道路美化事業 【道路管理課】	・都市及び地域における骨格的な緑の軸と して、街路樹の緑化や美化を推進し、都市 の景観形成の向上を図った。	街路樹剪定:1932本 植栽面積:8,589㎡	・今後も継続して路線毎に適切な時 期に剪定を実施していく必要がある。
	花いっぱい運動推進事業 【公園建設課】	・花いっぱい推進運動を市民運動として広 めるため、那覇市のホームページで周知を 行い、草花苗などを無料で配布している。	花苗配布数:29,834鉢	【継続実施】 今年度は、約21,000鉢の花苗を配布 予定。

②身近な緑の充実

◆緑地協定による民有地の緑化を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
54	緑化に関すること 【公園建設課】	・緑地協定等により、民有地にお ける緑化推進に取組む。	0 件	・地区計画や建築協定を所管する都 市計画課や建築指導課と連携し、民 有地における緑化推進を研究する。 ・民有地所有者の協力体制を構築す る必要がある。

◆緑化に対する広報活動を強化します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
55	花いっぱい運動推進事業 【公園建設課】	・花いっぱい推進運動を市民運動と して広めるため、那覇市のホームペ ージで周知を行い、草花苗などを無料 で配布している。	花苗配布数:29,834 鉢	【継続実施】 今年度は、約 21,000 鉢の花苗を配布 予定。
	温暖化対策啓発事業 【環境政策課】	・県民環境フェア及び公民館まつりで 緑化講習会を実施し普及啓発を行 いました。	・県民環境フェア(21 名) 小禄南公民館まつり(11 名) 石嶺公民館まつり(25 名)	関係団体と連携し、今後も取組の奨 励を継続していきます。

◆敷地や建物の緑化に関する技術指導や支援を実施します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
56	那覇市緑化センター 【公園建設課】	・緑化センターにおいて、市民からの 緑化に関する質問に対して回答、指 導を行っている3。	回答実績:104 件	【継続実施】 ・那覇市緑化センターにて行っている 緑化相談を中心に、緑化に関する技 術指導や支援を実施する。
	温暖化対策啓発事業 【環境政策課】	・県民環境フェア及び公民館まつりで 緑化講習会を実施し普及啓発を行 いました	県民環境フェア(21 名) 小禄南公民館まつり(11 名) 石嶺公民館まつり(25 名)	関係団体と連携し、今後も取組の奨 励を継続していきます。

1-7 県都にふさわしい街なみをつくる

①観光都市にふさわしい景観づくり

◆景観計画等にもとづき観光拠点などの景観形成を促進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画) にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
57	那覇市景観計画の推進 【都市計画課】	・平成24年4月の景観計画施行に 伴い、市における届出業務を開 始。景観計画区域内行為届出書に より、那覇市景観計画に基づいて 建築物及び工作物等の行為につ いて各類型別エリアに沿った良好 な景観形成を促進する。	景観計画区域内行為届出書(景 観法第16条第1項2項)及び通 知書(景観法第16条第5項)の 合計244 件	引き続き景観区域内行為届出書に より、良好な景観形成の促進を行 う。景観計画の改定に向けて、上 位計画との関連及び10年間の運 用実績を検証し、基準の見直し等 の検討が必要である。

◆景観資源の指定を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画) にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
58	都市景観資源の指定 【都市計画課】	・那覇市都市景観条例第26条第1 項の規定に基づき、都市景観を形 成する上で重要な価値があると認 められる樹木などを景観資源として 指定する。	71 件 平成9年～令和5年度末累計	・民間所有の景観資源候補は維持 管理義務及び現状変更等を行う場 合の報告等の義務が指定の条件と なることから、景観資源指定の同意 を得られないことが予想される。 ・目標年間指定件数2 件

◆道路や公共施設等の整備にあたっては周辺景観との調和を図ります

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
59	歴史散歩道整備事業 【道路建設課】	・各事業にて整備を行う道路施設は、周辺環境との調和を図りながら整備を行う。	—	引き続き同事業の中で整備を進める。地域の文化や特色を踏まえ道路施設整備を行う必要がある。
	街路樹維持管理 【道路管理課】	・交通空間や歩行空間の安全性確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に対する配慮を行った。	街路樹の高木剪定:1,448本 道路除草等:54,725㎡	・今後も継続して路線毎に適切な時期に剪定を実施していく必要がある。
	石嶺市営住宅建替事業 宇栄原市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業 老人福祉センター等改修事業(壺川老人福祉センター、末吉老人福祉センター) 【建築工事課】	・道路や公共施設等の整備にあたっては、関係課と調整しながら施工しました。	工事: 【完了】17件 【継続】11件	【継続実施】 石嶺市営住宅建替事業 宇栄原市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業 【新規】 認定こども園施設維持管理費(宇栄原みらいこども園) 老人福祉センター等改修事業(壺川老人福祉センター) (仮称)識名消防出張所整備事業 雨水排水溝改良事業
	公園整備事業 【公園建設課】	・関係機関との調整や地域住民の意見を広く取り入れるため、ワークショップやアンケート調査などを行っている。	説明会1件	・必要に応じて住民説明会等を行い、地域の意見を取り入れながら周辺景観との調和を図った。今後も公共施設の新設にあたっては、地域住民や利用者のニーズ・意向を確認し、また、公園管理者の管理方針等も考慮しながら、整備を推進する。
	・小学校緑化保全事業 他10事業 【施設課】	・周辺地域のとの調和を図りながら、樹木の選定や植栽の位置を検討した。	・事業数:11事業	・周辺地域のとの調和を図りながら、樹木の選定や植栽の位置を検討する。

◆観光都市にふさわしい屋外広告物となるよう指導します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
60	那覇市屋外広告物適正化推進計画、那覇市公共サイン計画の推進 【都市計画課】	・平成25年に作成した「那覇市屋外広告物適正化計画」及び「那覇市公共サイン計画」を推進する。	屋外広告物許可申請件数(那覇市屋外広告物条例第11条、第19条、第20条)366件	・那覇市屋外広告物条例が制定されてから10年以上経過し、新規・継続許可件数は上がってきている。今後も新規申請向上の取り組みや、継続通知の送付による継続申請向上の取り組みが必要である。 屋外広告物許可申請の目標件数:300件(5次総計の目標値)

②歴史・文化の保全・活用

◆歴史的な街なみや資源を保全し、適切に活用します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
61	首里金城町石畳道保存修理工事 【文化財課】	・県指定文化財である、「首里金城町石畳道」の石が欠損・陥没した部分の修復を行い、文化財として保全すると共に、観光資源としても活用を図った。	・石畳道保存修理工事1件	・課題:維持管理を行いながら、文化財の保護・整備について検討する必要があります。 ・数値目標:石畳道保存修理工事1件 ・数値目標:石積修復工事1件

◆指定文化財の保存整備を促進します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
62	伊江殿内庭園保存整備事業 【文化財課】	・国指定名勝「伊江殿内庭園」の遺構の確実な保存を図り、今後の活用に向けた整備を行うものであり、主庭部保存整備工事、樹木撤去工事を行った。	【伊江殿内庭園】 ・主庭部保存整備工事1件、植栽撤去工事1件	・課題:維持管理を行いながら、文化財の保存・整備について検討する必要があります。 ・数値目標:伊江殿内庭園保存整備工事1件

◆歴史的・文化的な資源やその資源と一体となる景観の保全・修景・活用を行います

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
63	首里金城町まちづくり推進協議会の運営 【都市計画課】	・首里金城町では、細街路整備事業に伴い、道路建設課、下水道課、文化財課など複数の課にまたがる工事を執り行っている。 本課は、その全体のとりまとめとして全体会や地域との意見交換会を実施する。	首里金城町まちづくり推進協議会開催件数:0回(関係課との意見交換等:通年)	首里金城町では、細街路整備事業に伴い、道路建設課、下水道課、文化財課等複数の関係課による工事等が実施又は計画されている。その全体のとりまとめとして会議や地域との意見交換会の窓口となり、良好な景観形成を推進する。 事業課の業務進捗に合わせて推進連絡会の開催時期、回数、方法を検討する必要がある。
	歴史散歩道整備事業 【道路建設課】	・観光都市としての景観・美観の創出・継承のため、歴史的な由来のある散歩道を調査選定し、路面改良、道路緑化・美化を行う。	-	引き続き同事業の中で整備を進める。 過去の歴史と現存構造物が保全可能な調査する必要がある。
	公園整備事業 【公園建設課】	・関係機関との調整や地域住民の意見を広く取り入れるため、ワークショップやアンケート調査などを行っている。	説明会 1 件	・必要に応じて住民説明会等を行い、地域の意見を取り入れながら景観の保全等を図った。今後も公共施設の新設にあたっては、地域住民や利用者のニーズ・意向を確認し、また、公園管理者の管理方針等も考慮しながら、整備を推進する。
	玉陵管理事業 識名園管理事業 文化財維持管理費 【文化財課】	・世界遺産の「玉陵」の維持管理を行う。 ・世界遺産の「識名園」の維持管理を行う。 ・市内各文化財の維持管理を行う。	・維持管理業務一通年で実施	・課題:文化財施設の公開を行いながら、文化財の保護、管理、公開を進めることが課題である。 ・数値目標:文化財の修景1件

◆開発事業等に対して、歴史的・文化的な資源や背景への配慮について指導します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
64	埋蔵文化財試掘調査 【文化財課】	・市内の各種開発に伴い、埋蔵文化財の有無を確認する申請を受け付ける。必要な場所に関しては、試掘調査等を行い埋蔵文化財の保護に対して配慮を図る啓発を行った。	試掘調査数:8ヶ所	【継続実施】 市内の各種開発と文化財保護の調和のため、埋蔵文化財包蔵地の周知徹底を図ることが必要である。 15 件の試掘調査を実施予定。

◆公共施設の整備にあたっては歴史的な街なみ景観との調和を図ります

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
65	石嶺市営住宅建替事業 宇栄原市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業 老人福祉センター等改修事業(壺川老人福祉センター、末吉老人福祉センター) 【建築工事課】	・公共施設等の整備にあたっては、関係課と調整しながら施工しました。	工事: 【完了】13 件 【継続】19 件	【継続実施】 石嶺市営住宅建替事業 宇栄原市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業 【新規】 認定こども園施設維持管理費(宇栄原みらいこども園) 老人福祉センター等改修事業(壺川老人福祉センター) (仮称)識名消防出張所整備事業
	歴史散歩道整備事業 【道路建設課】	・観光都市としての景観・美観の創出・継承のため、歴史的な由来のある散歩道を調査選定し、路面改良、道路緑化・美化を行う。	-	引き続き同事業の中で整備を進める。 歴史的な街並みに合った整備をする必要がある。
	公園整備事業 【公園建設課】	・関係機関との調整や地域住民の意見を広く取り入れるため、ワークショップやアンケート調査などを行っている。	説明会 1 件	・必要に応じて住民説明会等を行い、地域の意見を取り入れながら街の調和を図った整備方針を決定した。今後も公共施設の新設にあたっては、地域住民や利用者のニーズ・意向を確認し、また、公園管理者の管理方針等も考慮しながら、整備を推進する。

◆赤瓦や石垣等、本市の風土を特徴づける素材を活用した住宅建設に対する支援を行います

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第 3 次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
66	景観形成推進事業 【都市計画課】	・龍潭通り沿線地区(平成 14 年 12 月～)、首里金城地区(平成 6 年 4 月～)、壺屋地区(平成 14 年 4 月～)の 3 地区において、歴史的景観に配慮して、赤瓦や琉球石灰岩を活用した建物に対し、景観助成金を交付している。	修景物件数: 3 件 助成金合計 2,160,000 円	引続き地区内の申請物件に対し助成金交付を行う予定である。 ・歴史的景観を保全していくために、地域の方々や設計者には、景観整備基準の理解を深めて頂く必要がある。 ・令和 7 年度実施計画では 5 件を予定している。

◆地域の歴史・文化資源に関する情報を整備します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第 3 次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
67	歴史資料編集・普及事業 【文化財課】	・那覇市内 106 ヶ所に設置した「旧跡・歴史的な地名標示板」を、周辺環境に配慮し、適切な維持管理を行った。	設置箇所: 市内 106 か所	・課題: 維持管理のため、定期的に設置状況を確認し、予算措置など適切な処理を行う必要がある。 ・数値目標: 市内 106 か所の標示版管理
	歴史散歩道整備事業 【文化財課】	・観光都市としての景観・美観の創出・継承のため、歴史的な由来のある散歩道を調査選定し、路面改良、道路緑化・美化を行う。	-	引き続き同事業の中で整備を進める。 歴史文化を文書や地域の方たちから情報を集める必要がある。

1-8 衛生的な街をつくる

①衛生的な街づくり

◆ハブ対策を推進します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第 3 次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
68	ハブ・衛生害虫等対策事業 【環境衛生課】	・ハブ咬症防止の啓発、目撃情報に基づくハブ捕獲器設置による捕獲、ハブ咬症者への医療費の一部扶助、棲みかとなる石垣の穴埋めのための原材料の支給を行った。	※啓発パネル展・出前講座: 1 回 目撃等相談件数: 121 件 捕獲器設置: 220 件 ハブ捕獲: 116 匹 原材料支給: 2 件	・観光客へのハブ咬症防止に関する周知も重要となっています。 ・啓発パネル展及び出前講座を 2 回以上実施する。

◆野良犬、野良猫対策を推進します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第 3 次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
69	犬猫適正飼養推進事業 飼い主のいない猫の不妊去勢手術実施事業 【環境衛生課】	・狂犬病予防法、那覇市動物の愛護及び管理に関する条例に基づく徘徊犬の捕獲、所有者不明犬猫の引取り、犬猫適正飼養の啓発、市内に生息する飼い主のいない猫の不妊去勢手術を行った。	徘徊犬捕獲: 9 頭 所有者不明犬猫の引取り: 犬 42 頭、猫 0 匹 飼い主のいない猫の不妊去勢手術: 300 匹	・猫は 1 回の出産で複数の子猫を産み、1 年に 2~4 回の出産が可能である。メスは生後 4~12 ヶ月で繁殖できるようになるため、地域での過剰な繁殖が課題である。 ・年間手術数、200 匹を目指す。

◆あき地の適正管理を推進します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第 3 次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
70	あき地の所有者又は管理者への適正管理の指導 【環境衛生課】	・草が繁茂するなど管理が十分でないあき地の所有者又は管理者に対し適正管理の指導を行った。	相談受付: 140 件 解決: 139 件 継続: 1 件	・登記簿等でも所有者の追跡ができないあき地への対応が課題である。 ・継続件数、10 件以内を目指す。

◆ゴキブリなどの衛生害虫の駆除を推進します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第 3 次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
71	ハブ・衛生害虫等対策事業 【環境衛生課】	・ねずみやゴキブリなどの衛生害虫の駆除に関する助言・指導、噴霧器の貸出し、重点薬剤散布箇所への薬剤散布、環境に配慮した衛生害虫の発生防止及び防除法の普及啓発を行った。	相談件数: 106 件 噴霧器の貸出し: 38 件 重点薬剤散布箇所への薬剤散布: 34 箇所	・平常時からの感染症媒介蚊対策を普及啓発し、感染症予防に取り組む必要がある。

②動物と共生する街づくり

◆市民や関係団体と連携し、畜犬登録の推進やペットの正しい飼い方に関する啓発を行います

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
72	犬猫適正飼養推進事業 【環境衛生課】	・沖縄県獣医師会への鑑札・済票交付の委託、未接種世帯への再通知や市の広報誌を活用して犬の登録、狂犬病予防注射の接種を推進した。 ・コロナ禍の為、狂犬病予防集注射事業中止により、協力動物病院での狂犬病予防注射の接種を推進した。	集合注射実施:6会場 犬のしつけ教室:4回 動物愛護学習会:0校 なは動物愛護フェスタ:1回 適正飼養パネル展:1回	・不妊去勢手術、猫の室内飼育等が十分普及していないことが課題である。 ・パネル展を年間10回以上実施する。 ・狂犬病予防注射接種率58.6%以上を目指す。 ・協力動物病院での狂犬病予防注射の接種率向上が課題である。

◆犬、猫の殺処分数の減少に向けた取り組みを推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
73	犬猫適正飼養推進事業 飼い主のいない猫の不妊去勢手術実施事業 【環境衛生課】	・終生飼養の原則に反する安易な引取依頼に対する指導・啓発や収容犬猫を返還するための所有者情報の収集、並びに犬猫の譲渡事業を実施した。 ・飼い主のいない猫への無責任な餌やりへの啓発、不妊去勢手術の普及啓発に努めた。	抑留・収容数:犬51頭、猫44匹 返還数:犬39頭、猫2匹 譲渡数:犬12頭、猫18匹 殺処分数:犬0頭、猫24匹 飼い主のいない猫の不妊去勢手術:300匹	・猫は1回の出産で複数の子猫を産み、1年に2~4回の出産が可能である。メスは生後4~12ヶ月で妊娠できるようになるため、地域での過剰な繁殖が課題である。 ・成犬(高齢犬)、成猫の譲渡促進が課題である。

◆動物愛護管理行政の拠点となる施設を整備し、動物愛護事業を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
74	建設用地取得に向けた調査、研究 【環境衛生課】	・建設用地の取得に向けての調査を行った。 ・施設整備に関する環境部の基本構想(案)及び基本計画(案)をブラッシュアップした。	基本構想(案)・基本計画(案)の修正(案)の策定	・市内での建設用地の確保が課題です。 ・計画の見直しを検討する必要がある

③基地の環境整備

◆市民共同墓の適正管理を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
75	識名霊園の適切な管理・運営 【環境保全課】	・市民共同墓の申込受付、申請書類審査、台帳整理(管理システムへの入力)、納骨日の調整、霊園管理事務所への状況報告、霊園管理事務所職員(会計年度任用職員2人、シルバー2人)による納骨の立会い及び施設の維持管理を行った。 ・施設概要:合葬室約20,000体の焼骨埋蔵可能、合葬用納骨室2,613壇、短期収蔵納骨室1,812壇、参拝室2室、屋外参拝所7ヶ所、トイレ1ヶ所、管理事務所1棟	施設使用件数内訳 短期収蔵納骨室:128件 合葬用納骨室:57件 合葬室:485件 (その内生前予約:23件)	【継続実施】 市民共同墓の申込案内を那覇市ホームページ等で随時募集の掲載を行い、今後も継続する。

◆市民共同墓を活用し、無縁墓地や空き墓の適正な管理を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
76	公営墓地一般管理業務 【環境保全課】	・市民共同墓短期収蔵納骨室の使用許可未更新の利用者には、通知・調査を踏まえ「那覇市識名霊園内施設使用許可未更新に係る事務処理及び焼骨等の取扱基準」に基づき、使用許可未更新お骨所有者への引続き通知を行った。 ・使用承継の行われていない墳墓には、連絡依頼の貼り紙を継続した。	・使用許可未更新お骨所有者への通知175件(延べ)を発送した。	【継続実施】 ・市民共同墓短期収蔵納骨室の使用許可未更新の利用者には通知・調査を踏まえお骨の引取り及び改葬を促し、使用許可未更新お骨をまちなみ整備課仮安置棟へ移動する。 ・使用承継の行われていない墳墓には、連絡依頼の貼り紙を継続する。

【基本目標2】 身近な取組で地球環境保全に貢献するまち

2-1 ごみを減らす

①ごみの排出抑制・循環的利用の促進

◆4Rの普及啓発を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後（第3次那覇市環境基本計画）にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績（人数、件数等数量）	
77	ごみ減量・資源化推進事業 【環境政策課】	循環型社会を目指し、ごみの発生抑制及び排出抑制を促進するため、ごみ分別表、ごみ分別マニュアル、ホームページ等での4Rの普及・啓発を行いました。 ・4R推進ポスターコンクール（中学生を対象とする。） ・環境作品展（作品展示を含めた4R啓発イベントの実施）	・市広報紙にて、1世帯あたりのごみ排出量を掲載 ・40名で実施している。	【継続実施】 ごみの分別を促進し、減量及び資源化の推進を図るため次の事業を実施します。 ・広報啓発の充実 家庭ごみ分別チラシの全戸配布、分別マニュアルの配布、市外からの転入者へ転入者バックの配布、ホームページや広報紙「市民の友」での広報 ・家庭ごみ有料化制度を継続 ・大規模事業所等を訪問しての助言・指導 ※4R推進ポスターコンクール・環境作品展は、令和6年度より事業休止。

◆クリーンサポーターと連携して市民のリサイクル活動を支援します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後（第3次那覇市環境基本計画）にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績（人数、件数等数量）	
78	環境推進員（クリーンサポーター）事業 【クリーン推進課】	・地域の生活環境の向上及び清掃事業の円滑な運営を図るため、地域と行政のパイプ役として、環境推進員（クリーンサポーター）を委嘱し、ごみの減量資源化等の促進を図る。	・40名で実施している。	・構成員の高齢化が今後の課題である。 ・クリーンサポーター定数40名の確保に努める。

◆徹底したごみの分別を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後（第3次那覇市環境基本計画）にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績（人数、件数等数量）	
79	ごみ減量・資源化推進事業 家庭ごみ有料化事業 【環境政策課】	家庭ごみの分別を促進し、減量及び資源化の推進を図るため次の事業を実施しました。 ・広報啓発の充実 家庭ごみの分別チラシの全戸配布、分別マニュアルの配布、市外からの転入者へ転入者バックの配布、ホームページや広報紙「市民の友」での広報 ・事業系ごみの排出区分の適正化を図るため、市内の事業者に対し、個別に事業系ごみの分別チラシ及び手関連通知などを郵送 ・大規模事業所等への訪問（ごみの減量・資源化の助言・指導） ・家庭ごみ有料化制度を実施し、ごみ処理費用に対する意識啓発を行い、受益者負担の公平性を確保することにより、ごみの減量・資源化を促進	・転入者向けごみ分別マニュアル：8,430部 大規模事業所等訪問件数：141件 減量化計画書提出率 95.3%（281件中268件） お	【継続実施】 ごみの分別を促進し、減量及び資源化の推進を図るため次の事業を実施します。 ・広報啓発の充実 家庭ごみ分別チラシの全戸配布、分別マニュアルの配布、市外からの転入者へ転入者バックの配布、ホームページや広報紙「市民の友」での広報 ・家庭ごみ有料化制度を継続 ・大規模事業所等を訪問しての助言・指導
	・ごみ減量・資源化推進事業 ・ごみ収集事業 【クリーン推進課】	・資源化物の無断持ち去り行為防止のための巡回パトロール及び指導を行い、悪質な持ち去り行為者に対しては、自宅訪問なども含めたより積極的な指導等の実施により、資源化物の適正処理の推進及び廃棄物の減量化を図る。 ・資源化物拠点回収事業を実施し、資源化物の持ち去り行為の抑制及び廃棄物の減量・資源化の促進を図る。 ・門口収集を推進することで、ごみの分別排出の徹底を図る。	・報告書上の数値を基にした指導等実施数は、概ね250人、290件。 ・拠点回収事業登録団体数37団体（R6.3.末時点） ・門口推進：288件	・過料を滞納した者への滞納処分等業務を確実に実施するための体制やノウハウ等の構築が課題である。 ・拠点回収事業登録団体数の維持・拡充を目指すため、不安定な資源化物の市場価格に適宜対応していく。 ・門口収集の新規設定等を適宜実施し、対応件数は、直近5年間の平均値290件程度を目標とする。

◆生ごみや雑紙の資源化を促進します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後（第3次那覇市環境基本計画）にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績（人数、件数等数量）	
80	ごみ減量・資源化推進事業 【環境政策課】	可燃ごみの組成成分の上位である、生ごみと紙類を減量するため、次の事業等を実施しました。 ・広報啓発（雑がみの分別、生ごみのひと絞り：分別チラシ、分別マニュアル、ホームページ） ・大規模事業所等への助言指導（古紙類の分別及び生ごみ限定許可業者の紹介） ・食品ロス削減対策として、食べきり協力店登録制度の周知・啓発の実施	・市の広報誌やホームページで周知した。 ・大規模事業所訪問実績（令和4年度：152 件）	【継続実施】 可燃ごみの組成成分の上位である、生ごみと紙類を減量するため、次の事業を実施します。 ・広報啓発（雑がみの分別、生ごみのひと絞り：分別チラシ、分別マニュアル、ホームページ） ・大規模事業所等を訪問しての助言・指導 ・事業系生ごみの資源化促進のため、生ごみ限定収集運搬許可業者の活用の推奨

◆アシスト収集によって高齢者や障がい者のごみ出しを支援します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後（第3次那覇市環境基本計画）にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績（人数、件数等数量）	
81	アシスト収集事業 【クリーン推進課】	・65 歳以上の独居・高齢者等で、ごみ出しに支障のある世帯に対し、関係機関と調整した上で、クリーン推進課職員が直接ごみ出しのアシストを行う。	・定期収集を469世帯実施している。	・高齢化社会に伴い、利用世帯が増加傾向にあるため、より一層関係機関との連携が求められる。 ・定期収集 499 世帯を目標値とする

◆使い捨て製品及び過剰包装の製造・販売・使用の自粛を促進します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後（第3次那覇市環境基本計画）にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績（人数、件数等数量）	
82	ごみ減量・資源化推進事業 【環境政策課】	循環型社会を目指し、発生抑制及び排出抑制を推進するため、4R の啓発を行いました。 ・広報啓発（分別チラシ、分別マニュアル、ホームページ等での広報）	・市のホームページで周知した。	【継続実施】 循環型社会を目指し、発生抑制及び排出抑制を推進するため、4R の啓発を行います。 ・広報啓発（分別チラシ、分別マニュアル、に広報紙「市民の友」、ホームページ等

◆詰め替え商品の購入やマイバッグ運動を促進します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後（第3次那覇市環境基本計画）にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績（人数、件数等数量）	
83	ごみ減量・資源化推進事業 【環境政策課】	循環型社会を目指し、発生抑制及び排出抑制を推進するため、4R の啓発を行いました。 ・広報啓発（分別チラシ、分別マニュアル、ホームページ）	分別チラシの配布 枚数：169,740 枚 分別マニュアルの配布 部数：12,020 部	【継続実施】 循環型社会を目指し、発生抑制及び排出抑制を推進するため、4R の啓発を行います。 ・広報啓発（分別チラシ、分別マニュアル、ホームページ） ・レジ袋有料化の周知・広報を通じてマイバック運動を推進

◆事業系一般廃棄物排出事業者や収集運搬許可業者に対して適正処理を指導します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後（第3次那覇市環境基本計画）にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績（人数、件数等数量）	
84	廃棄物に関する専門家の紹介 【環境政策課】	・事業所より廃棄物処理に関する専門家の紹介の要望があった場合に紹介を検討します。	実績なし	【継続実施】 ・事業所より廃棄物処理に関する専門家の紹介の要望があった場合に紹介を検討します。

◆産業廃棄物排出業者・処理業者に対して適正処理を指導します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
85	産業廃棄物適正処理促進事業 【環境政策課】	・産業廃棄物の適正処理を促進するため那覇市が許可している産業廃棄物処理業者及び那覇市内の産業廃棄物排出事業者への立入検査等を実施しています。	立入検査等実施件数 1.産業廃棄物処理業者:6 者 2.産業廃棄物排出事業者 (建築解体現場を除く大規模事業所157件、医療機関5件)	・産業廃棄物処理業に係る許可更新審査及び産業廃棄物排出事業者に対する適正処理指導を適正に実施しました。 ・産業廃棄物の適正処理について、認識が不足している事業者が散見されることから、根気強く助言・指導を行うとともに、周知啓発を継続していきます。

◆廃自動車の適正処理・再資源化を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
86	産業廃棄物適正処理促進事業 【環境政策課】	・適正処理を促進するため那覇市にて登録や許可している自動車リサイクル関係事業者への助言・指導、また立入検査等を実施しています。	立入検査等実施件数 自動車リサイクル関係事業者:0事業場	・自動車リサイクル関連業者の新規登録・更新に係る事務を適正に実施しました。 ・中核市移行に伴う権限移譲後、自動車リサイクル関連業者の登録・許可数は、未更新等により減少傾向にあります。現在の登録・許可業者に対し更新申請等の周知を図るとともに、未登録業者を確知した場合は迅速に登録・許可について指導していきます。

◆建設廃棄物の適正処理・再資源化を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
87	建設リサイクル法に基づく届出等の指導 【建築指導課】	・建設リサイクル法に基づく届出書の審査及び現場パトロール等により、建設廃棄物の適正処理・再資源化を促進する。	令和5年度 届出件数:373件	・民間工事における建設現場の分別解体、再資源化の実施等はほぼ定着していると思われるが、更なる周知徹底を図るため2回のパトロールを行うなどして、建設リサイクルに対する意識をより一層高めていく。
	石嶺市営住宅建替事業 宇栄原市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業 老人福祉センター等改修事業(壺川老人福祉センター、末吉老人福祉センター) 自治会活動育成事業(安次嶺自治会館) 那覇市こども家庭センター設置準備事業(こども家庭センター) 【建築工事課】	・工事において、建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが適正にされるよう受注者を指導しました。	工事: 【完了】20件 【継続】12件	【継続実施】 石嶺市営住宅建替事業 宇栄原市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業 【新規】 認定こども園施設維持管理費(宇栄原みらいこども園) 老人福祉センター等改修事業(壺川老人福祉センター) (仮称)識名消防出張所整備事業 雨水排水溝改良事業 伊江殿内庭園保存整備事業 なは市民協働プラザ省エネ化推進事業 首里支所庁舎照明器具改修事業 安謝複合施設修繕」事業
	公園整備事業 【公園建設課】	・適正処理や再資源化について、再生資源利用計画書などを作成させ、環境配慮仕様書で環境配慮を促し、環境配慮チェック表でチェックしている。	工事:10件 委託:5件	・環境配慮仕様書に基づき、建設廃棄物の適正処理・再資源化を推進した。今後も再生資源利用計画書等を利用しながら建設廃棄物の適正処理・再資源化に取組む。 【数値目標】 工事:10件 委託:6件

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
87	建設廃棄物の適正処理・再資源化 推進事業 【環境政策課】	・建築物解体事業場において、生活環境の 保全及び公衆衛生の向上を図ることを目的 に、定期的な監視/パトロールや分別解体・再 資源化に係る助言・指導を実施しています。	立入検査等実施件数: 386 事業場	・対象となる建築物解体事業場及び 確認した未届事業場の監視/パトロー ルを適正に実施しました。(建築物に 係る分別解体、再資源化等に関する 認識は定着してきています。) ・建設リサイクル法第10条の無届解 体が散見されますので、関係機関と 連携し、合同/パトロール(年2回)を 実施しながら、毎月定期的に監視/パ トロールを実施し、更なる周知徹底を 図ります。

◆公共施設等の長寿命化対策を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
88	石嶺市営住宅建替事業 宇栄原市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業 老人福祉センター等改修事業(壺川 老人福祉センター、末吉老人福祉セ ンター) 【建築工事課】	・公共施設等の工事においては、コンクリート 造を標準として施行しました。	工事: 【完了】13 件 【継続】19 件	【継続実施】 石嶺市営住宅建替事業 宇栄原市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業 【新規】 認定こども園施設維持管理費(宇栄 原みらいこども園) 老人福祉センター等改修事業(壺川 老人福祉センター) (仮称)識名消防出張所整備事業 伊江殿内庭園保存整備事業 なは市民協働プラザ省エネ化推進事 業 首里支所庁舎照明器具改修事業 安謝複合施設修繕」事業
	市営住宅建替事業 【市営住宅課】	・市営住宅の建替えにおいて、躯体の耐久性 と間取りの変換性を備えた長寿命建築物の 建設に努めます。	令和5年度 338 戸の建替 工事を実施(建替済み総 戸数 2,849 戸)	・建替事業を進める中で、建設戸数 の平準化を図る必要があります。 R6年度建替工事戸数:234 戸
	都市公園安全・安心対策事業 【公園管理課】	・公園施設長寿命化計画で策定した公園施 設の補修・撤去・更新を行う。	15 公園	【継続実施】 今年度は7 公園を予定している
	モノレール等インフラ修繕 【道路管理課】	・経年劣化に伴う修繕管理(点検・修繕等)の 増大が見込まれることから、長寿命化修繕計 画に基づき、施設の延命を図るため、モノレ ール及び橋梁等の修繕事業を実施した。	モノレールインフラ修繕業 務:1 件 道路舗装点検調査及び 道路舗装長寿命化計画 策定:1 件	・沖縄都市モノレール㈱と連携を図り ながら、モノレールに係る機器の修繕 を実施する必要がある。
	【小学校】 ・小学校施設老朽化抑制事業(塩害 防止・長寿命化) 【中学校】 ・安岡中学校長寿命化改良(予防改 修)事業 ・寄宮中学校長寿命化改良(予防改 修)事業 ・松島中学校長寿命化改良事業 【施設課】	・外壁塗装、屋上防水を施し建物の老朽化を 抑えるため、各建物にあった材料や施工方 法を検討しより長く効果が得られるように施 工、計画した。	・事業数:4 事業	・外壁塗装、屋上防水を施し建物の 老朽化を抑えるため、各建物にあっ た材料や施工方法を検討しより長く 効果が得られるように施工、計画す る。

◆公共施設等を解体する時は、再資源化等の適正処理を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
89	建設リサイクル法に基づく通知等の 指摘 【建築指導課】	・建設リサイクル法に基づく通知書の審査及 び現場パトロール等により、公共施設の建設 廃棄物の適正処理・再資源化を推進する。	令和5年度 通知件数:147 件	・公共工事における建設現場の分別 解体、再資源化の実施等はほぼ定着 していると思われるが、更なる周知徹 底を図るため年2 回のパトロールを 行うなどとして、建設リサイクルに対す る意識をより一層高めていく。

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
89	石嶺市営住宅建替事業 宇栄原市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業 【建築工事課】	・解体工事において、建設廃棄物及びリサイ クルへの取り組みが適正にされるよう受注者 を指導しました。	工事: 【完了】5 件 【継続】1 件	・建設資材の再資源化のため、分別 解体の徹底、指導を進めます。 【数値目標】 工事:【完了】 1 件
	公園整備事業 【公園建設課】	・再資源化等の適正処理について、再生資 源利用計画書などを作成させ、環境配慮仕 様書で環境配慮を促し、環境配慮チェック表 でチェックしている。	工事:10 件 委託:5 件	・環境配慮仕様書に基づき、再生資 源化等の適正処理を推進した。今後 も再生資源利用計画書等を利用しな がら再生資源化等の適正処理に取 組む。 【数値目標】 工事:10 件 委託:6 件
	【小学校】 ・古蔵小学校屋内運動場建設事業 ・識名小学校屋内運動場建設事業 ・若狹小学校屋内運動場建設事業 ・松川小学校屋内運動場建設事業 ・識名小学校校舎建設事業 ・天妃小学校校舎建設事業 【中学校】 ・松島中学校屋内運動場建設事業 【施設課】	・計画段階から、解体する建物にアスベ ストの含有するレベル3のボード等があるか十分 に調査し、沖縄県生活環境保全条例を順守 しながら計画、施工した。	・事業数:7 事業	・計画段階から、解体する建物にア スベストの含有するレベル3のボード等 があるか十分に調査し、沖縄県生活 環境保全条例を順守しながら計画、 施工する。

◆民間住宅の長寿命化対策を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
90	住宅関連情報の発信 【まちなみ整備課】	・住宅の長寿命化に有効とされているスケ ルトンインフィル住宅についての情報を提供し、周 知を図ります。	課のホームページにて情 報の提供	課題は特にありません。今後もホ ームページにて情報を提供し、周知を 図る予定です。

◆道路や公共施設の整備では再生材等の利用を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
91	街路整備事業 道路新設改良事業他 【道路建設課】	・再生資源利用計画書にて、再生材等の利 用促進を指導する。	工事:17 件	引き続き同事業の中で整備を進め る。 工事着手前に再生資源利用計画書 を確認し、工事途中及び完了後に利 用状況を確認する必要がある。
	石嶺市営住宅建替事業 宇栄原市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業 老人福祉センター等改修事業(壺川老 人福祉センター、末吉老人福祉センタ ー) 自治会活動育成事業(安次嶺自治会 館) 那覇市こども家庭センター設置準備事 業(こども家庭センター) 【建築工事課】	・工事において、積極的に再生材等を利用す るよう受注者を指導しました。	工事: 【完了】 10 件 【継続】 18 件	【継続実施】 石嶺市営住宅建替事業 宇栄原市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業 【新規】 認定こども園施設維持管理費(宇栄 原みらいこども園) 老人福祉センター等改修事業(壺川 老人福祉センター) (仮称)識名消防出張所整備事業 雨水排水溝改良事業 伊江殿内庭園保存整備事業 なは市民協働プラザ省エネ化推進事 業 首里支所庁舎照明器具改修事業 安謝複合施設修繕事業
	地下壕対策事業(特殊地下壕含む) 【まちなみ整備課】	・地下壕の陥没、崩壊等による災害を未然に 防止するため、危険度の高い壕の埋め戻等 対策工事を行います。使用材料には再生材 の利用を推進する。	地下壕対策事業 工事:1 件	・課題は特になし。 現場監督員等による現場確認をしな がら、工事を進める。

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
91	公園整備事業 【公園建設課】	・再生資材などの利用について、環境配慮仕 様書で環境配慮を促し、環境配慮チェック表 でチェックしている。	工事:10 件 委託:5 件	・環境配慮仕様書に基づき、再生資 材等の利用を推進した。今後も引き 続き現場状況に合わせた再生材等の 利用推進に取り組む。 【数値目標】 工事:10 件 委託:6 件
	小学校遊具改修事業他 26 事業 【施設課】	・工事においては、路盤材は再生クラッシャ ーを利用して工事を進めているが、生産が追 いつかず県内に再生材が不足する場合があ る。工程に合わせて早期の発注を業者に促 す等、可能な限り再生材を利用した。 ・引き続き設計段階から再生材の使用を推 進する。	・事業数:27 事業	・工事においては、路盤材は再生クラ ッシャーを利用して工事を進めている が、生産が追いつかず県内に再生材 が不足する場合がある。工程に合わ せて早期の発注を業者に促す等、可 能な限り再生材を利用した。 ・引き続き設計段階から再生材の使 用を推進する。

◆PCB・アスベスト廃棄物等の適正処理を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
92	PCB・アスベスト廃棄物等の適正処理 推進事業 【環境政策課】	・建築物解体事業場において排出されたア スベスト廃棄物の適正処理、PCB保管事業者 等のPCB廃棄物の適正保管、処分につ いて、助言・指導を実施しています。	立入検査等実施件数 1.アスベスト含有建築物 解体現場:135 事業者 2.PCB保管事業者等:28 事業場	・アスベスト廃棄物及び PCB 廃棄物 の適正処理、適正保管、処分に係る 助言・指導を適正に実施しました。(ア スベスト廃棄物の分別解体・保管及 び適正処理に関する認識は定着して きています。) ・ひとたび不適正処理が発生すると生 活環境への影響が大きいため、 定期的に解体事業場を巡回し適正処 理の助言・指導及び周知を図ります。 ・PCB保管事業者等に対し、PCB廃 棄物の適正保管・処分について指導・ 助言を行い、期限内処理に向けた周 知徹底を図ります。

②不法投棄防止と街の美化の推進

◆不法投棄防止に関する啓発活動を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
93	産業廃棄物不法投棄防止パトロー ルの実施 【環境政策課】	クリーン推進課(一般廃棄物担当課)と合同 で、市内の不法投棄監視パトロールを実施し ています。	市内 3 件	・不法投棄防止県下一斉パトロール の時期に合わせ、市内(不法投棄箇 所)のパトロールを実施しました。 ・不法投棄の解決には至っていま せぬので、今後もクリーン推進課(一 般廃棄物担当課)と合同で、市内の 不法投棄監視パトロールを実施し、 不法投棄箇所の早期発見及び解消に 向けた取り組みを継続していきます
	不法投棄の防止及び環境美化促進 事業 【環境政策課】	・那覇市ごみのポイ捨て防止による環境美化 促進条例第 14 条により美化促進重点地 域に指定している沖映通りに花壇を設置・維持 管理することで、当該通りのポイ捨て防止及 び美化促進を図っている。 ・市内において不法投棄の多かった場所 3 か 所に監視カメラの設置を実施。 ・市内各地域の巡回パトロールを行い、必要 に応じて不法投棄防止に係るポスターの提 供、看板・プラントの設置等により、不要投 棄の防止及び環境美化促進を図る。	・平成 29 年度 市内 3 か 所に不法投棄防止のた めの監視カメラを設置。 ・清明祭・盆の時期に不 法投棄の多い識名霊園 を中心に看板・プラント を設置、日曜日にはご みの持ち帰り(不法投棄防 止)の広報活動及びパ トロールを実施。 ・不法投棄に関する陳情 497 件を処理。排出者指 導 99 件、管理者責任指 導 134 件、警告ビラ 貼 付け 240 件、その他看 板・プラント設置等を実 施。	・花壇の設置によるポイ捨て防止及 び環境美化促進の効果を検証し、事 業の改善点等を検討する。 ・監視カメラ設置による不法投棄防 止の効果検証と敷地等管理者への情 報提供・助言等の連携について検討 していく。 ・他機関(警察・道路管理者等)との 連携強化による不法投棄防止の推進 を図る。 ・令和 6 年度の陳情件数は、令和 5 年 度件数の同等以下に抑えることを目 標とする。

◆クリーンサポーターの育成を推進します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
94	環境推進員(クリーンサポーター)事業 【クリーン推進課】	・地域の生活環境の向上及び清掃事業の円滑な運営を図るため、地域と行政のパイプ役として、環境推進員(クリーンサポーター)を委嘱し、ごみの減量資源化等の促進を図る。	・40名で実施している。	・構成員の高齢化が今後の課題です。研修会を年1回開催する。

◆クリーンサポーターや地域住民と協力して不法投棄防止パトロール等を強化・推進します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
95	環境推進員(クリーンサポーター)事業 【クリーン推進課】	・上記事業のほか、各自治会敷地内(市営団地等)の不法投棄防止を監視する。	40名で実施している。	・安全確保のため、2人以上以上の活動を基本としている。 8自治会40名で実施。
	那覇市連絡事務委託及び受託自治会補助事業 【まちづくり協働推進課】	・担当課より依頼があった際に、自治会に対して、美化活動や不法投棄防止パトロール等の強化・推進の協力を依頼している。(各支部の定例会)	149自治会	【継続実施】 引き続き、担当課より依頼があった際に、美化活動や不法投棄防止パトロール等の強化・推進の協力依頼を進めていく。

◆不法投棄がなされた土地の所有者に指導や助言を行います

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
96	不法投棄場所の土地所有者等への指導・助言の実施 【環境政策課】	関係部署と連携し、土地所有者へ不法投棄物の適正処理について助言・指導を実施しています。	指導件数:24件	・発生事案に係る調査及び不法投棄場所の土地所有者等へ適正処理の助言・指導を実施しました。 ・不法投棄された廃棄物から排出者特定に至るケースは稀であることから、土地所有者に対し適切な管理や再発防止対策、廃棄物の適正処理について助言・指導を継続していきます。
	不法投棄の防止及び敷地管理者等への指導・助言 【クリーン推進課】	・不法投棄に関する相談対応。監視パトロール、ポスター掲示、看板・プランター設置等の指導・助言を行い、不法投棄の防止及び敷地管理者等の責任について啓発を図る。	・不法投棄に関する陳情対応中、管理者責任指導134件。	・敷地管理者等の責任について丁寧な説明に努め、啓発を図る。 ・他機関(警察・道路管理者等)との連携強化による不法投棄防止の推進を図る。 ・令和6年度の管理者責任指導件数は、令和5年度件数の同等以下に抑えることを目標とする。

◆市民を対象とした美化清掃イベントを推進します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
97	ごみゼロイベント等への参加協力 【クリーン推進課】	・4R運動を基調とした取り組みを、市民へ広く広報・啓発する。	実績なし	・広報の強化を図る。
	市民憲章推進協議会運営補助金 【市民生活安全課】	・補助金の交付先である那覇市民憲章推進協議会が年末美化清掃を実施。松山公園周辺を中心とした範囲で、児童・生徒や自治会、企業、関係団体等が一緒に、清掃活動を行いました。	約200人	【数値目標】 参加人数:400名 【達成方法】 清掃地域での早い時期からの周知を行い、参加人数の確保を目指す。
	校区まちづくり協議会支援事業 【まちづくり協働推進課】	【事業実施団体】 ・与儀小学校校区まちづくり協議会 ・石嶺小学校校区まちづくり協議会 ・銘苅小学校校区まちづくり協議会 ・若狭小学校校区まちづくり協議会 ・曙小学校校区まちづくり協議会 ・仲井真小学校校区まちづくり協議会 ・城西小学校校区まちづくり協議会 ・小禄南小学校校区まちづくり協議会 ・天妃小学校校区まちづくり協議会 ・城南校区まちづくり協議会 ・大名小学校校区まちづくり協議会 ・城東小学校校区まちづくり協議会 ・真和志小学校校区まちづくり協議会 ・那覇小学校校区まちづくり協議会 ・金城小学校校区まちづくり協議会	15小学校区まちづくり協議会 (活動内容は、左記のとおり)	【継続実施】 各小学校区まちづくり協議会ごとに、地域の特性を生かした美化清掃イベントを推進する。

◆イベント開催時の美化清掃活動を推進します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後（第3次那覇市環境基本計画）にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績（人数、件数等数量）	
98	イベント開催前後の美化清掃活動の実施 【観光課】	イベント開催前後及び開催期間中に美化清掃活動の実施に努めている。また、課イベント所管団体に対し美化清掃活動に努めるよう説明を行っている。	イベント実施団体への説明：4回（各イベント開催時）	イベント実施団体や関係業者だけではなく、来場者に対する効果的な意識付けの方法も検討が必要。

2-2 地球温暖化を防ぐ

①温室効果ガスの排出抑制

◆事業者と連携して公共交通の利用環境の向上と充実を図ります

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後（第3次那覇市環境基本計画）にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績（人数、件数等数量）	
99	イベントにおける「カーボン・オフセット」の状況について情報収集 【都市計画課】	既存のイベントにおいてカーボンオフセットの実施はありませんが、今後の実施に向けて情報収集を行っている。	情報収集：4回（各イベント開催時）	実施団体である各実行委員会等において、カーボンオフセットを実施するための費用の捻出が課題である。

◆慢性的な交通渋滞を緩和するため、体系的な道路網を整備します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後（第3次那覇市環境基本計画）にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績（人数、件数等数量）	
100	都市計画決定変更 【都市計画課】	那覇広域都市計画道路の変更を行うことにより、体系的な道路網の整備を進めました。	都市計画変更案件：1件（国道330号・真地久茂地線）	・道路基盤等の整備の遅れている地域に、新たなまちづくりと連動させた道路の整備を推進するため、事業課等の関係機関や地域住民との連携が必要となります。（数値目標：年1回実施）
	街路整備事業 道路新設改良事業 【道路建設課】	・国・県道等の幹線道路を補完する地域内の補助幹線道路の整備を行う。	工事：8件	引き続き同事業の中で整備を進める。道路整備をする前に地域の方や関係機関と意見交換会や住民説明会を行う必要がある。

◆自転車、徒歩による移動を促進します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後（第3次那覇市環境基本計画）にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績（人数、件数等数量）	
101	スマートムーブ NAHA 等による啓発活動 【都市計画課】	クルマだけでなく移動をエコにするスマートムーブに考え方を広げ交通に対する意識改革に取り組む、スマートムーブ NAHA パネル展を9月19日から22日まで開催し公共交通の利用促進に取り組みました。	年1回（開催日9/19～9/22）	・継続的な効果を発揮する取組を検討します。（数値目標：年1回実施）
	・温暖化対策啓発事業 ・クールチョイス啓発事業 【環境政策課】	・温暖化対策啓発事業、クールチョイス啓発事業の一環として、公共交通や自転車の利用、エコドライブの普及啓発を行う。	・各種イベントで公共交通や自転車等の利用を呼び掛けるパネルを展示した他、令和5年度県民環境フェア（主催：沖縄県）や小禄南公民館まつりでは、ドライブシュミレーターでのエコドライブ講習会を実施しました。（参加人数：20人程度）	コロナ禍で休止した期間もありましたが、毎年6月の環境月間に本庁舎1階で環境パネル展を開催し、公共交通や自転車の利用を推進しました。
	①健康増進計画「健康な21」普及啓発事業としてのイベント「なは健康フェア」（ひやみかち健康ウォーキング同時開催） ②地域・職域連携推進事業 ③ 成人の健康教育・相談事業 【健康増進課】	①市民のみなさんが元気で健康に生活できるよう、健康づくりに関してみんなで考え、一緒に取り組んでいくためのイベント ②保健師等が事業所に対して運動促進を意識しながら健康づくり情報の発信を行う。 ③成人の健康づくりに関する運動促進を意識しながら教室、出前講座、健康相談（電話）等を行う。	①令和5年11月12日に開催した「なは健康フェア」のチラシ・ポスターに「ご来場は公共交通機関をご利用」を明記し、公共交通機関の利用を促す。9ブース設置市開催（各ブース利用者：延1,150人） ②40事業所以上に年4回健康づくりに関する情報の発信 ③出前講座（延べ359名/24回開催）、健康相談（延べ72名）	ウォーキングや自転車利用推進と同時に、熱中症対策もしていく必要があり、関係課と連携し、イベント等の機会を活用し、取組を継続していく。

◆公共工事における温室効果ガスの排出を抑制します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後（第 3 次那覇市環境基本計画）にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 （人数、件数等数量）	
102	地下壕対策事業（特殊地下壕含む） 【まちなみ整備課】	・地下壕の陥没、崩壊等による災害を未然に防止するため、危険度の高い壕の埋め戻等対策工事を行います。工事にあたっては、温室効果ガスの排出抑制に配慮する。	地下壕対策事業 工事：1 件	・課題は特になし。 現場監督員等による現場確認をしながら、工事を進める。
	公園整備事業 【公園建設課】	・温室効果ガスについて、排出ガス対策機械の使用など、環境配慮仕様書で環境配慮を促し、環境配慮チェック表でチェックしている。	工事：10 件 委託：5 件	・環境配慮仕様書に基づき、温室効果ガスの排出抑制を推進した。今後も引き続き現場監督員等による現場確認を徹底し、温室効果ガスの排出抑制に取り組む。 【数値目標】 工事：10 件 委託：6 件
	小学校遊具改修事業 他 26 事業 【施設課】	・工事においては、重機を使用する際において、工程や現場状況を踏まえて効率よく無駄のないように配置して、極力排ガスの放出を抑えるようにした。 ・設計段階から温室効果ガスの抑制を推進した。	・事業数：27 事業	・工事においては、重機を使用する際において、工程や現場状況を踏まえて効率よく無駄のないように配置して、極力排ガスの放出を抑えるようにする。 ・引き続き設計段階から温室効果ガスの抑制を推進する。

◆農水産物の地産地消を推進します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後（第 3 次那覇市環境基本計画）にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 （人数、件数等数量）	
103	・農業振興 ・市魚マグロ等水産物流通支援事業 【商工農水課】	・市内の農地は非常に狭小で、減少傾向にあるが、JAとも連携して、新規就農者の確保等もめざし、地産地消の継続促進を図る。 ・那覇農産物フェア（野菜即売会）を4年ぶりに開催することができ、市内農業・農家のPRをすることができた。 ・なはまぐろを販売している量販店へ PR シールやのぼりの配布、メディアを利用したテレビ放送等の取組を実施した。また、市魚マグロの流通の安定、普及促進を図るイベントの支援を行った。	・農産物フェア（野菜即売会）を4年ぶりに開催することができた。 ・市内世帯のマグロの年間支出金額の維持 4,874 円、那覇市民の市の魚マグロの認知度約 62%	・農産物フェア（野菜即売会）などのイベントを開催するにあたり、地産地消に繋がるさらなる PR が必要である。 ・アンケート結果から効果的である取組を継続して実施することで、前年度から認知度が向上した。今後も市魚マグロの認知度向上、さらなる消費拡大につながるような事業を行う。

◆市民、事業者に対して「エコライフ」の実践を呼びかけます

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後（第 3 次那覇市環境基本計画）にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 （人数、件数等数量）	
104	クールチョイス啓発事業 温暖化対策啓発事業 【環境政策課】	・クールチョイス啓発事業の一環として成人向けの「再エネセミナー」子ども向けの「エンカル消費」の出前講座を実施。 県民環境フェアや公民館まつりでは、ZEH や省エネ、グリーンカーテンに関する普及啓発を行いました。	再エネセミナー（参加人数：20 人） エンカル消費（参加人数：20 人）	参加者のアンケート結果を反映させ、より効果的な事業計画にします。周知方法が市民の友、ホームページ、SNS に限られ、周知不足が課題であるため、効果的な周知方法を検討していく必要がある。

◆イベント主催団体に「カーボン・オフセット」の取組を奨励します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後（第 3 次那覇市環境基本計画）にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 （人数、件数等数量）	
105	イベントにおける「カーボン・オフセット」の状況について情報収集 【観光課】	既存のイベントにおいてカーボンオフセットの実施はありませんが、今後の実施に向けて情報収集を行っている。	情報収集：4 回（各イベント開催時）	実施団体である各実行委員会等において、カーボンオフセットを実施するための費用の捻出が課題である。

◆低炭素住宅の普及を促進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
106	住宅関連情報の発信 【まちなみ整備課】	低炭素建築物認定制度やZEHについ ての情報を提供し、周知を図ります。	課のホームページにて制度の 紹介 住生活月間パネル展にて ZEHの紹介 (令和5年10月2日～10月 6日)	課題は特にありません。引き続き、ホ ームページや10月に開催予定の住 生活月間のパネル展にて情報を提供 し、周知を図る予定です。

②新エネルギーの導入

◆市民や事業者の太陽光・太陽熱システム等の導入を促進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
107	クールチョイス啓発事業 温暖化対策啓発事業 【環境政策課】	・クールチョイス啓発事業の一環として 成人向けの「再エネセミナー」を実施。 県民環境フェアや公民館まつりでは、 ZEHや省エネ、グリーンカーテンに関す る普及啓発を行いました。	再エネセミナー(参加人 数:20人)	補助金や融資の優遇等の情報提供 を行い、導入を促進します。

◆公共施設に太陽光発電システム、コージェネレーションシステム等を積極的に導入します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
108	真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業 【建築工事課】	・工事において、太陽光発電システムを 設置しました。	工事: 【完了】0件 【継続】2件	【継続実施】 石嶺市営住宅建替事業 宇栄原市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業
	公園整備事業 【公園建設課】	・ソーラーパネルを活用した公園施設の 整備を図る。	0件	・ソーラーシステムを採用した照明器 具は初期費用・保守費用ともに高額 であるため、技術開発、普及等により 一層の低廉化が望まれる。
	公共施設への太陽光発電シ ステム、コージェネレーショ ンシステム等の導入推進 【環境政策課】	・沖縄電力と包括連携協定を締結し、か りーる一ふの公共施設へのモデル事業 として高良小・石嶺小への導入の検討を 進めた。	随時	太陽光発電設備については、公共施 設へのPPA方式でモデル事業を進 めるに至った。今後も引き続き再生可 能エネルギー等の公共施設への導入 を進める。

◆企業、大学等と協働して新エネルギー等の導入を検討します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今 後(第3次那覇市環境基本計画)に むけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
109	沖縄県コージェネレーション協議 会への参加 【環境政策課】	・沖縄県コージェネ協議会へ参加し情報 収集、意見交換を行いました。	協議会:年1回	協議会:年1回

◆新エネルギー機器の情報提供等、新エネルギーの導入に関する普及啓発を行います

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今 後(第3次那覇市環境基本計画)に むけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
110	クールチョイス啓発事業 温暖化対策啓発事業 【環境政策課】	・クールチョイス啓発事業の一環として 成人向けの「再エネセミナー」を実施。 県民環境フェアや公民館まつりでは、 ZEHや省エネ、グリーンカーテンに関す る普及啓発を行いました。	再エネセミナー(参加人数:20 人)	各種イベントで新エネルギーに関す る情報提供及び普及啓発を行いま す。

◆天然ガス資源の利活用を検討します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後（第 3 次那覇市環境基本計画）にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 （人数、件数等数量）	
111	天然ガス資源有効利活用調査研究事業 【環境政策課】	・クリーンな水溶性天然ガスを地産地消エネルギーとして那覇市民の健康福利及び観光資源として利活用するため調査研究を行い、事業化の可能性を計る上で、基礎資料とすることを目的に実施しました。・平成 28 年調査終了。	—	調査は完了している。今後、クリーンな水溶性天然ガスを地産地消エネルギーとして、活用できないか、継続して模索していく必要がある。

③省エネルギーの推進

◆公共施設等の省エネ化を推進します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後（第 3 次那覇市環境基本計画）にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 （人数、件数等数量）	
112	市営住宅建替事業 【市営住宅課】	・市営住宅の建替えにおいて、躯体の耐久性と間取りの可変性を備えた長寿命建築物の建設に努めます。	令和5年度 338 戸の建替工事を実施（建替済み総戸数 2,849 戸）	・建替事業を進める中で、建設戸数の平準化を図る必要があります。 R6年度建替工事戸数:234 戸
	石嶺市営住宅建替事業 宇栄原市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業 那覇市こども家庭センター設置準備事業（こども家庭センター） 【建築工事課】	・工事において、施設の照明の一部を LED にしました。	工事: 【完了】1 件 【継続】6 件	【継続実施】 石嶺市営住宅建替事業 宇栄原市営住宅建替事業 真地市営住宅建替事業 大名市営住宅建替事業 【新規】 （仮称）識名消防出張所整備事業
	【小学校】 ・小学校空調設備改修整備事業 ・小学校環境整備事業（屋内運動場照明整備） ・石嶺小学校屋内運動場建設事業 ・古蔵小学校屋内運動場建設事業 ・識名小学校屋内運動場建設事業 ・識名小学校校舎建設事業 ・若狭小学校屋内運動場建設事業 ・松川小学校屋内運動場建設事業 ・天妃小学校校舎建設事業 ・小学校照明 LED 化事業 【中学校】 ・中学校空調設備改修整備事業 ・中学校環境整備事業（屋内運動場照明整備） ・松島中学校屋内運動場建設事業 ・松島中学校長寿命化改良事業 ・中学校照明 LED 化事業 【施設課】	・引き続き学校施設においては、省エネ化、LED 照明の導入等、省エネ化を検討し設計、施工した。	・事業数:15 事業	・引き続き学校施設においては、省エネ化、LED 照明の導入等、省エネ化を検討し設計、施工した。
	本庁舎省エネ支援業務委託 【管財課】	【事業概要】 本庁舎にある化石燃料由来のエネルギーを使用する全ての設備の運用改善や設備投資について専門業者に委託することにより、エネルギー使用削減に伴う地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出抑制及び経費の削減を図ることを目的とする。 【令和 5 年度の実績】 ・令和 5 年度取組の継続をベースとし、委託事業者と更なる省エネにつながる手法を模索。 ・照明機器の LED 化。 ・電気使用料の動向等を注視し、必要に応じて契約種別の変更、新しい電力会社への切り替え等を検討。	【削減効果】 対前年度比 ・電気料金 5,477,276 円 （※使用量 5.1%の減） ・ガス料金 6,714,867 円 （※使用量 10.7%減） 計 12,192,143 円 ※電気・ガス料金ともに昨年度に引き続き、削減されており、R5 年度の実績を継続して行う。	【課題】 ・労働安全衛生面から職員の健康を考慮すると、単にエネルギー削減の理由で申請を却下することのできない時間外クーラー使用申請が多い。ただ、SDGs の観点からは職員へのエネルギー節約の意識づけは必要であるため、意識を高める取り組みが必要がある。 ・地球温暖化の影響で年々冬場でも気温が高くなっている。そのため、基準となる室温 28℃を超える場合は、クーラー稼働期間外でも稼働せざるを得ない状況となっている。

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむ けての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
112	那覇市エコオフィス計画推進事業 【環境政策課】	・クールチョイス啓発事業の一環として 成人向けの「再エネセミナー」子ども向 けの「エシカル消費」の出前講座を実 施。 県民環境フェアや公民館まつりでは、 ZEH や省エネ、グリーンカーテンに関 する普及啓発を行いました。	再エネセミナー(参加人数: 20人) エシカル消費(参加人数:20 人)	参加者のアンケート結果を反映させ、 より効果的な事業計画にします。周知 方法が市民の友、ホームページ、SN Sに限られ、周知不足が課題であるた め、効果的な周知方法を検討していく 必要がある。
	公園整備事業 【公園建設課】	・公園内にタイマー式の照明灯を設置 (常夜灯との区別)する。	0件	・市民の安心及び安全確保に配慮し ながらタイマー式の照明灯を設置を 行い省エネ化を推進した。今後も引き 続き適正な照度を確保しつつ省エネ 化を推進する。
	保健所施設の照明器具 LED 化 【保健総務課】	・今後、メーカーの白熱灯・蛍光灯器具 等の生産中止が予想されることや、省 エネルギー化のために、照明器具等は LED器具へ移行することが必要であ る。 そのため、施設修繕の際は LED 器具 への交換に取り組む。	11箇所168台の照明器具 をLEDへ交換	照明器具の修繕箇所が発生した場合 又は施設修繕の予算残が見込まれる 場合は、LED 器具への交換を実施す る。

◆市民、事業者に対して省エネに関する普及啓発を行います

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむけ ての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
113	温暖化対策啓発事業 クールチョイス啓発事業 【環境政策課】	・クールチョイス啓発事業の一環として成 人向けの「再エネセミナー」子ども向け の「エシカル消費」の出前講座を実施。 県民環境フェアや公民館まつりでは、ZEH や省エネ、グリーンカーテンに関する普及 啓発を行いました。	再エネセミナー(参加人数: 20人) エシカル消費(参加人数:20 人)	参加者のアンケート結果を反映させ、 より効果的な事業計画にします。周知 方法が市民の友、ホームページ、SNS に限られ、周知不足が課題であるた め、効果的な周知方法を検討していく 必要がある。

◆保安灯の省電力取替に対する補助を行います

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむけ ての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
114	那覇市保安灯設置等事業補助 金 【市民生活安全課】	・自治会や5世帯以上の地域住民で組織 される地縁団体等を対象に、保安灯の新 設・修繕・LED 取替に係る費用に対し、補 助金を交付した。	【実績】 団体数:43団体 灯数:157灯(省電力取替)	【数値目標】 団体数:60団体 灯数:300灯(省電力取替) 令和5年度の実績が目標に届かなか ったため、積極的な自治会等への呼び かけを行う必要がある。

2-3 広域的な取組を進める

①国、県、周辺市町村との連携・協力

◆資源循環型社会や低炭素社会の構築に向けて沖縄県、周辺市町村と連携して取り組みます

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後 (第3次那覇市環境基本計画)にむけ ての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
115	おきなわアジェンダ21県民会 議 【環境政策課】	・地球温暖化問題という広域的な課題に 対応するために事業者団体、市民団体、 学識経験者、行政機関で構成される、「お きなわアジェンダ21県民会議」へ本市も 参画しています。 ・本会議は、「NPO 等環境ボランティア活 動支援事業」等により、市民や環境保全 活動団体の活動に対する各種支援を行 いました。	149構成団体(員)	市民や環境保全活動団体の活動に対 する各種支援を行います。参加団体と 引き続き協力・連携していきます。

◆地球環境保全に関する市民レベルでの国際協力や交流促進を支援します

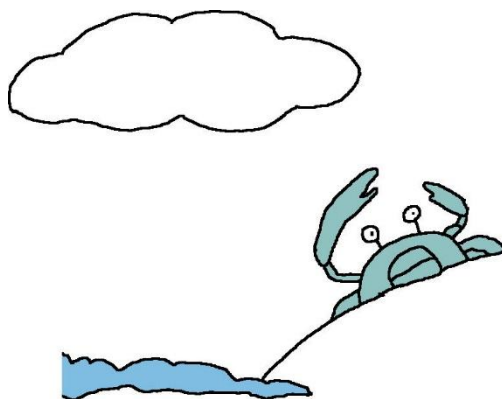
取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
116	那覇市地球温暖化対策協議会 (環境政策課内に事務局を設置・運営) 【環境政策課】	・市内で開催される講演会やシンポジウム等に関し、協議会の会員やエコライフサポーターと情報を共有しながら、情報収集を行いました。	随時	引き続き、国内の事例の調査研究や情報収集を行い、協議会会員等と相互に情報共有を行います。
	ラムサール条約登録湿地関係市町村会議 【環境保全課】	・ラムサール条約登録湿地の適正管理のため、関係市町村間の情報交換及び協力を推進し、地域レベルの湿地保全活動を促進する。	1回(北海道)	・ラムサール条約登録湿地関係市町村会議の会員市として、自然環境の保全に係る啓発に努める。
	JICA(独立行政法人国際協力機構/ジャイカ)課題別研修への協力支援 【クリーン推進課】	地球環境保全に関する国際的な取り組みを支援するため、一般社団法人沖縄リサイクル運動市民の会が実施する「島嶼地域における持続可能な廃棄物管理」研修に協力していく。	年1回対応 期間:23/11/16～ 23/12/1 人数:JICA 研修員 9名	【継続実施】 JICA 研修実施に伴う協力依頼に対し、協力・支援を行う。

◆地球環境保全に関する国際会議等の開催を支援します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
117	那覇市地球温暖化対策協議会 (環境政策課内に事務局を設置・運営) 【環境政策課】	・市内で開催される講演会やシンポジウム等に関し、協議会の会員やエコライフサポーターと情報を共有しながら、情報収集を行いました。	随時	引き続き、国内の事例の調査研究や情報収集を行い、協議会会員等と相互に情報共有を行います。

◆ラムサール条約に関する国際協力や豊見城市、沖縄県、環境省と連携して漫湖の保全を図ります

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
118	漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会事業 【環境保全課】	・漫湖水鳥センターの管理運営は、環境省那覇自然環境事務所、沖縄県、那覇市、豊見城の4機関で構成する「漫湖水鳥・湿地センター管理運営協議会」で行っている。 ・野生生物の保護と湿地の保全に対する理解を深めるために様々な事業を行う。	イベント実施:34回 (1,399人)	・漫湖の保全を実施するためには、今後も、協力して、事業を実施する必要がある



【基本目標 3】 環境を大切にする市民が暮らし

3-1 環境を大切にする人を育てる

①学校教育における環境教育の推進

◆環境教育の視点を踏まえた、全体計画、年間指導計画を作成します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第 3 次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
119	学校における環境教育の推奨 【学校教育課】	・学校の実態に応じた全体計画・年間指導計画の作成・見直しを推奨する。	・全体計画(小学校 91%・中学校 72%)・年間指導計画(小学校 80%・中学校 72%)の作成・見直しを行った。	・各教科との関連を明確にした年間指導計画や学校の実態に応じた作成が必要になる。 ・全体計画目標(小 85%以上・中 80%) ・年間指導計画目標(小 85%以上・中 80%以上)の作成・見直し。
	年次報告書の作成 【環境政策課】	・第2次那覇市環境基本計画【平成 31 年 3 月改訂版(中間見直し)】の順に従って、「PDCA サイクル」を用いた進捗管理を行った。	年 1 回	・平成 30 年度から始まった「第5次那覇市総合計画」との整合性を図りながら、第 3 次那覇市環境基本計画の目標に向けて、引き続き進捗管理を行う。 【数値目標】 年次報告の作成 1 回

◆副読本を活用して環境学習を実施します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第 3 次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
120	副読本「わたしたちの那覇市」の活用 【学校教育課】	・デジタル副読本として、全児童生徒が閲覧できる環境を整え小学校 3・4 年生社会科の学習で活用している。4 年生の単元「健康なくらしとまちづくり」では自分のくらしの中からでるごみについて、より身近な施設や資料を利用しながら環境に関する学習を進めている。	・市内小学校全 3・4 年生児童が活用	・副読本のデジタル化を通して、写真、動画等を閲覧することで、より体験的に理解を深めることができた。今後は、授業等の活用方法の工夫を進めていく必要がある。
	環境学習 【環境政策課】	・副読本として環境学習に活用できるように「那覇市の環境」を発行し、市ホームページで公開した。	年 1 回	・環境学習を行う小・中学生に対して、理解を深めていけるよう掲載方法等工夫が必要です。そのため、関連部署と連携して取組を進める必要があります。 【数値目標】 冊子の発行・配布 年 1 回

◆教職員を対象とする環境教育研修を実施します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第 3 次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
121	初任者・中堅教諭等・その他研修事業 【教育研究所】	① 中堅教諭等資質向上研修の中で、県立総合教育センターの指導主事を招聘して、SDGs(持続可能な開発目標)について講義を実施した。 ② 研究主任研修会で市内学校の ESD(持続可能な開発のための教育)の実践事例を紹介した。	① 年 1 回 ② 年 1 回	教職員の働き方改革等を鑑み、研修内容の精選を図るため、次年度の実施の仕方を検討したい。
	環境学習 【環境政策課】	・学校教育課等環境教育関連課へ環境省等からの環境教育に関する情報提供を行った。	随時	・環境との関わりについて、環境教育を積極的に展開していくことが必要です。そのため、関連部署と連携して取組を進める必要があります。

◆「緑のカーテン事業」などの緑化事業を通じた体験型環境活動を実施します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第 3 次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
122	学校における環境教育の推奨 【学校教育課】	・環境教育推進校の表彰を行う。	・環境教育推進校表彰: 延べ 8 校	・令和 6 年度以降も、一人一鉢運動を推奨しながら、花とみどり課と連携して種や苗を各学校へ無償配布する。
	温暖化対策啓発事業 【環境政策課】	・県民環境フェア及び公民館まつりで緑化講習会を実施し普及啓発を行いました。	県民環境フェア(参加人数: 21 名) 小祿南公民館まつり(11 名) 石嶺公民館まつり(25 名)	関係団体と連携し、今後も取組の奨励を継続していきます。

◆環境学習プログラムやごみ処理施設の見学による環境学習を実施します

取組 No.	令和4年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
123	ごみ減量・資源化推進業務 エコモール那覇プラザ棟啓発 推進業務 【環境政策課】	・小学校4年生を対象に、日常の家庭生活における料理を題材に、ごみの減量・資源化を体験するプログラムである「買い物ゲーム」を実施しました。 ・小学校4年生を対象に、に那覇・南風原クリーンセンター、エコモール那覇リサイクル棟及びプラザ棟の施設見学対応を行いました	買い物ゲーム:54クラス、1,579人 施設見学:35校、3,016人	【継続実施】 ・小学校4年生を対象に、日常の家庭生活における料理を題材に、ごみの減量・資源化を体験するプログラムである「買い物ゲーム」を実施します。 ・小学校4年生を対象に、ごみ処理施設の見学対応を引き続き実施します。
	副読本「わたしたちの那覇市」の活用 【学校教育課】	・デジタル副読本として、全児童生徒が閲覧できる環境を整え小学校3・4年生社会科の学習で活用している。4年生の単元「健康なくらしとまちづくり」では自分のくらしの中からでるごみについて、より身近な施設や資料を利用しながら環境に関する学習を進める。	・小学校中学年を対象に、ごみ処理施設見学を実施している。	・関係機関等と連携し、環境保全について学習したことを学校や家庭で実践していくことを推奨する。

②家庭や地域における環境学習の推進

◆環境推進員の育成と活用を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
124	温暖化対策啓発事業 【環境政策課】	・県民環境フェアや公民館祭り等、各種イベントへの環境推進員(エコライフサポーター)の参加協力を行いました。	R5年度エコライフサポーター一委嘱人数10名。県民環境フェア、小禄南公民館まつりの出展に参加・協力いただきました。	引き続き、エコライフサポーターへ各種イベント等への積極的な参加協力を行います。
	環境推進員(クリーンサポーター)事業 【クリーン推進課】	・研修開催及び環境イベントへの積極的な参加を求める。	実績なし	・クリーンサポーターのスキルアップと広報の強化を図る。 ・環境・清掃イベントへの参加。
	犬猫適正飼養推進事業 【環境衛生課】	・適正飼養等動物愛護を推進するため、動物愛護推進員を活用した。	委嘱人数4人 ・市の主催するイベントに参加し、飼い方の指導助言	・飼い主に対しペットの適正飼養の助言等を行うため、動物愛護に高い見識をもつ者の確保が必要です。

◆学校等と連携して家庭における環境学習を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
125	副読本「わたしたちの那覇市」の活用 【学校教育課】	・デジタル副読本として、全児童生徒が閲覧できる環境を整え小学校3・4年生社会科の学習で活用している。4年生の単元「健康なくらしとまちづくり」では、家から出るごみを調べ、家庭ごみの正しい分け方・出し方を学習する。	・市内小学校全3・4年生児童が活用	・関係機関等と連携し、環境保全に関する啓発を行う。
	温暖化対策啓発事業 【環境政策課】	・さつき小学校への出前講座を実施し、環境教育の推進を行いました。	さつき小学校6年生 85人	今後も継続して環境出前講座を実施します。(年1校以上)
	環境啓発事業 【環境保全課】	・市内に残された自然環境への理解を深め、その大切さを考えてもらう機会とするため、環境学習に関する出前講座を行う。	・出前講座 24回(1,011人)	・出前講座の需要が高いため、次年度以降の実施回数などについて、検討していく。

◆未就学児童への環境活動・環境体験を推進します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
126	幼保連携型認定こども園教育・保育要領の【環境】のねらい「(1)身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心を持つ」等に基づいた教育・保育を展開する 【こども教育保育課】	・日常的に自然と関わり遊びに取り入れられるよう、園庭の自然環境を整えていきます。 ・草花や野菜等を栽培することで、植物の成長や食・環境への興味関心を育みます。 ・身近な生き物や昆虫などを育てることで、生き物への興味関心を育みます。 ・園内外のゴミ拾いや清掃活動を通して、きれいにする心地よさや環境への関心を育みます。	【継続実施】 公立こども園:14園 公立みらいこども園:5園	園外活動を伴うことがあるので、安全面への配慮が必要になります。 【目標値】 公立こども園14園 公立みらいこども園5園

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
126	身近な自然を観察し、自然の変化に興味や関心を持たせる 【こども教育保育課】	児童館を利用する未就学児と身近な自然を観察し、自然の変化に興味や関心を持たせられるよう環境整備を行う。 ・自然物遊び ・草花や野菜の栽培 ・清掃活動	児童館:10 館	(指定管理者による児童館業務)よりよい環境整備ができるよう引き続き工夫する。 令和6年度目標値:11 館

◆公民館活動等を活用した環境学習体制(講師の派遣等)を整備します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
127	○公民館講座 ・市民講座 ・成人講座 ・少年教室 ・青年講座 ・親子ふれあい教室 ・家庭教育学級 ○地域連携事業 ○プラネタリウム事業 【中央公民館】	○環境学習が含まれる公民館の講座・事業の概要(抜粋) ・市民講座 南の島の南極教室 2023 趣旨:南極観測や観測隊員の生活などについて知ること、南極を身近に感じ環境保全に関心を持つようになる。また、地球規模の視野を持って思考し行動するきっかけとなることを目的とする。 ・少年教室 仲間と自然体験 In みんな 趣旨:身近な自然を体感しながら、異年齢の交流を深めるとともに、創造性あふれる活動を通して、自然の大切さや豊かな感性を育む。 ・親子ふれあい教室 親子で学ぶエネルギー教室 趣旨:普段何気なく使っている電気の仕組み、様々な発電方法を学び、風車を作ったり、自転車をこいで発電させ、電気の大切さを体感する。太陽光発電の再生可能エネルギー(ペルチェ素子)、最新の発電の仕組みも学習する。 ・家庭教育学級 わが街なはde楽しく学ぶ宇宙の学校 趣旨:「宇宙」という壮大なテーマを通して、子どもたちには「好奇心」「冒険心」などを育ませるとともに「いのちの大切さ」にも気づかせる。また、保護者は子どもの最も近くにいる理解者として、子どもたちの多種多様な興味関心に合わせて日常的・継続的に向き合うことを意識づけ、さらに親子協力で絆を深め、家庭教育力向上の一助とする。 ・地域連携事業 あたいぐわープロジェクト 「昔の繁多川豆腐」を再現する中で、地域の方々の活躍の場作りと地域の子供達への食文化の継承(味と製造過程)とさらなる地域の活性化に寄与する。	【講座・事業コマ数】 市民講座 5コマ 成人講座 8コマ 少年教室 16コマ 青年講座 1コマ 親子ふれあい教室 8コマ 家庭教育学級 5コマ 地域連携事業 12コマ プラネタリウム事業 12コマ 合計 67コマ 【講座・事業参加者】 市民講座 77人 成人講座 104人 少年教室 180人 青年講座 10人 親子ふれあい教室 134人 家庭教育学級 281人 地域連携事業 1,243人 プラネタリウム事業 562人 合計 2,615名	第2次那覇市環境基本計画中にコロナ禍があり、公民館の講座、事業を対面で行うことが難しくなったが、ネットを活用しての実施等、非常時の公民館の在り方について考えることができた。今後、環境学習等についても多数の住民の参加があるよう、興味、関心を持ってもらえる講座、事業を実施する必要がある。
	温暖化対策啓発事業 【環境政策課】	・環境フェアや公民館祭り等、各種イベントにエコライフサポーターを派遣し、環境教育を推進しました。	小禄南公民館まつり(11名) 石嶺公民館まつり(25名)	今後も継続して公民館まつりへエコライフサポーターの派遣を行います。 (年2回以上)
	那覇市立森の家みんなを活用した事業 ①子どもたちが自然に触れる機会を提供する事業 ②自然の不思議への気づき、理解を子どもたちに促す事業 ③講師派遣幹旋事業 ④自然体験・環境教育の人材育成事業 ⑤協働あるいはボランティアによる自然体験及び環境教育イベント(自主事業) ⑥SNSを活用した自然体験・環境教育(自主事業) 【生涯学習課】	①自然を感じる遊び、親子で森の遠足 ②空と森のおさんぽ ③森の指令ゲーム、夜の観察会等 ④森の小鳥観察会 ⑤安謝川クリーンアップ大作戦 ⑥気象プログラム(SNS)など	講座数:127回 (対面:116回、ライブ:11回) 対面講座参加者数:2,039人 ライブ配信閲覧数:424件	対面講座とライブ配信講座を併用し、数多くの講座を実施した結果、参加者を増やすことができた。引き続き、市民のニーズに応えられるよう様々な講座を実施し、学びの機会を提供していく。

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
127	環境啓発事業 【環境保全課】	・市内に残された自然環境への理解を深め、その大切さを考えてもらう機会とするため、環境学習に関する出前講座を行う。	・出前講座 24回(1,011人)	・出前講座の需要が高いため、次年度以降の実施回数などについて、検討している。
	那覇市協働によるまちづくり推進協議会補助金 【まちづくり協働推進課】	令和5年は子どもフェスタ in 那覇においてブースを設け、「生ごみをギュッと絞って減らす作戦を考えよう」を子供たちに実施した。他 CGG 年末美化清掃参加	年1回	地域清掃等を含め今後も実施していく予定。

◆こどもエコクラブの活動を支援します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
128	環境啓発事業 【環境保全課】	・令和3年度より環境啓発事業と合わせて委託団体が対応する。 ・日常で活動している事のSDGsとの関連付けを行い、活動状況をエコ新聞としてまとめ県大会等への提出をサポートする。	登録団体数:2クラブ (36人)	・こどもエコクラブの登録団体の拡大に努める。

◆エコマール那覇プラザ棟での環境学習講座を実施します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
129	令和2年度で事業終了 【環境政策課】	—	—	—

3-2 わかりやすく使いやすい情報を発信する

①利用しやすい環境情報の整備・発信

◆わかりやすい「那覇市の環境(環境白書)」を市の公式ホームページで公開します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
130	広報活動 【環境政策課】	・「那覇市の環境」を発行、市ホームページに掲載しました。	年1回	・環境負荷の低減等の観点から冊子の発行部数を削減し、ネット閲覧の利便性を図る必要がある。また、広く周知理解を深めるため、関連部署と連携して取組を進めていく。 【数値目標】 冊子発行及び市ホームページ公開年1回

◆市民や事業者、環境保全活動団体等の活動の市の公式ホームページでの広報します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
131	広報活動 【環境政策課】	那覇市地球温暖化対策協議会会員向けに「地球温暖化対策の取組事例アンケート」を実施し、回答のあった企業の取組内容について、協議会ホームページでの公開やイベントでの掲示など、広報活動を行います。	会員の取組事例公開 件数:11件	アンケートの回答を基に、今後も継続して協議会会員の環境活動を広報します。

◆環境保全に関するNPOや活動団体、環境推進員等の情報を提供します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
132	広報活動 【環境政策課】	・おきなわアジェンダ21県民会議や那覇市地球温暖化対策協議会を通して環境情報を提供しています。	随時	引き続き、環境に関する情報を市ホームページなどを活用し発信していきます。
	環境啓発事業 【環境保全課】	・市民などから、環境保全に係るボランティアなどをしてほしい等との要望があれば、把握しているNPO等を紹介したり、必要な情報を提供する。	随時	・NPO団体などや市民に必要とされる環境保全に係る情報の収集を実施していく必要がある。

3-3 環境保全に取り組む人々を応援する

①環境保全の取組への参加の促進と取組に対する支援

◆環境関連イベントなどを積極的に広報します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
133	温暖化対策啓発事業 【環境政策課】	・各環境イベントの開催に際し、共催・後援等での支援等、協力を行っています。	随時	・多種多量のイベント情報を整理し、その中から連携可能なイベント等を抽出することが課題です。 ・今後も広報等を活用し、参加促進に努める。
	環境啓発事業 【環境保全課】	・市広報等へ掲載を行い、参加者を募集した(漫湖水鳥・湿地センター夏休みイベント情報、ホテル観察会、湧水めぐり、湿地の生き物観察会、大嶺海岸観察会)。	広報等:5回	

◆市民や環境保全活動団体の活動に対する各種支援を行います

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
134	温暖化対策啓発事業 【環境政策課】	・各環境イベントの開催に際し、共催・後援等での支援等、協力を行っています。	随時	・多種多量のイベント情報を整理し、その中から連携可能なイベント等を抽出することが課題です。 ・NPO団体の支援の在り方及び方法について検討が必要である。
	①漫湖チュラカーギ作戦 36 (漫湖南岸大清掃) ② 安謝川清掃活動 【環境保全課】	①多くの市民に、身近に残された貴重な自然に親しみ、水辺の環境保全の大切さを認識してもらうためのイベントを開催する。 ②安謝川をきれいにする住民の会の河川清掃後のごみ収集を行う。	①参加人数:84名 ③ 開催数12回	

◆優れた活動に対する表彰制度の創出や運用を行います

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
135	温暖化対策啓発事業 【環境政策課】	・温暖化対策啓発事業の一環として、地球環境保全に資する活動を行っている市民や事業者を協働大使に推薦します。	実績なし	環境保全に取り組む市民を引き続き支援します。

◆市民や環境保全活動団体などの取組を公表する機会を提供します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
136	環境活動事業促進 【環境政策課】	・おきなわアジェンダ 21 県民会議や温暖化対策協議会を通して環境情報を提供している。	随時	引き続き、環境に関する情報を市ホームページなどを活用し発信していきます。 協働大使通信は2回発行した。 10周年記念誌の作成
	那覇市協働によるまちづくり推進協議会補助金 【まちづくり協働推進課】	協働大使通信「な一ふあめわ」にて、協働大使を中心とした市民の活動についての情報を発信している。特に、環境については環境部会が中心となり活動を実施している。	協働大使通信は2回発行した。 10周年記念誌の作成	

◆道路ボランティアへの支援を行うとともに、道路ボランティアに対する積極的な参加・協力を呼びかけます

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
137	道路ボランティア 【道路管理課】	・本市の協働のまちづくりの一環として、道路の美化活動を自主的に行う団体を支援するため、道路ボランティア制度を推進した。	協定新規締結:5団体	締結団体の全体的な活動状況把握及び更なる協定締結に向けた活動に努めることができた。今後も協定新規締結及び活動の維持に努める。

◆公園ボランティア(自治会、愛護会、企業)への支援を行うとともに、自治会、愛護会、企業等に対して公園ボランティアへの積極的な参加・協力を呼びかけます

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
138	公園ボランティアの育成 【公園管理課】	・公園ボランティアを育成し、公園ボランティアによる公園美化、緑化活動及び助成制度。2団体の増を目指し積極的に対外へ呼びかけを行う。	・自治会委託:16団体 ・企業ボランティア:65社 ・公園愛護会:164団体 *計:245団体	【継続実施】 前年度計画同様2件増の年間目標を設定し、取り組んでいく。

【基本目標4】 環境と経済・観光が調和するまち

4-1 環境を大切にすること業者を育てる・応援する

①事業所における環境教育の推進

◆事業者を対象とした環境関連講習会や出前講座を開催します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
139	那覇市地球温暖化対策協議会 (環境政策課内に事務局を設置・運営) 【環境政策課】	那覇市地球温暖化対策協議会会員向けに「Jクレジット制度説明会」を実施しました。	参加数:6事業者	講習会の実施を周知するための広報を強化することが課題であり、市ホームページや当協議会ホームページなどを活用し、積極的に情報発信をしています。 ・年1~2回
	浄化槽適正維持管理 【環境保全課】	・浄化槽設置者に対して、設置手続きや、適切な設置工事・維持管理について理解してもらうため、浄化槽設置者講習会を月1回(第3木曜日)開催した。	講習会回数:7回(11人)	・浄化槽の適正管理、法定検査等の義務について周知を図る。
	事業者への環境教育 【クリーン推進課】	・テーマに応じた人員派遣及び紹介を行う。	実績なし	・事業所と一般家庭からのごみ出し方法が異なるため、担当課からの依頼があれば必要に応じて対応する。

◆様々な環境テーマに即した専門家等人材の紹介します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
140	事業者への環境教育 【環境政策課 産業廃棄物G】	・テーマに応じた人員派遣及び紹介を行う。	実績なし	・事業所と一般家庭からのごみ出し方法が異なるため、担当課からの依頼があれば必要に応じて対応する。
	那覇市地球温暖化対策協議会 (環境政策課内に事務局を設置・運営) 【環境政策課 温暖化対策G】	那覇市地球温暖化対策協議会会員向けに「Jクレジット制度説明会」を実施しました。	参加数:6事業者	講習会の実施を周知するための広報を強化することが課題であり、市ホームページや当協議会ホームページなどを活用し、積極的に情報発信をしています。 ・年1~2回
	廃棄物に関する専門家の紹介 【環境政策課】	・事業所より廃棄物処理に関する専門家の紹介の要望があった場合に紹介を検討します。	実績なし	・事業所より廃棄物処理に関する専門家の紹介の要望があった場合に紹介を検討します。
	環境啓発事業 【環境保全課】	・事業所から環境教育に関する講師の依頼があった場合、環境テーマに即した専門家を紹介する。	実績なし	・専門的な知見が必要で、職員での対応が難しくなっている。
	事業者への環境教育 【クリーン推進課】	・テーマに応じた人員派遣及び紹介を行う。	実績なし	・事業所と一般家庭からのごみ出し方法が異なるため、担当課からの依頼があれば必要に応じて対応する。

②環境に配慮した取組に対する支援

◆環境マネジメントシステム(エコアクション21等)に関する説明会等を開催し、導入を支援します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
141	那覇市地球温暖化対策協議会 (環境政策課内に事務局を設置・運営) 【環境政策課】	那覇市地球温暖化対策協議会の中で周知を行いました。	随時	講習会の実施を周知するための広報を強化することが課題であり、市ホームページや当協議会ホームページなどを活用し、積極的に情報発信をしています。 ・年1~2回

◆優れた活動に対する表彰制度を創出し、運用します

取組 No.	令和5年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
142	温暖化対策啓発事業 クールチョイス啓発事業 【環境政策課】	・温暖化対策啓発事業の一環として、地球環境保全に資する活動を行っている市民や事業者を協働大使に推薦します。	実績なし	環境保全に取り組む事業所を引き続き支援します。

◆環境に配慮した商品、サービス等の提供事業者の情報を提供します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
143	クールチョイス啓発事業 【環境政策課】	・エコライフの実践についてのパネル展を各種イベント等で開催し、クールチョイス啓発イベントや広報を通じ、環境に配慮した商品やサービスを紹介します。	随時	多種多様な環境に配慮した商品やサービスの情報を整理し、その中から提供事業者の情報等を抽出することが課題です。

4-2環境を活かした産業をつくり・育てる

①環境関連産業の育成

◆先進的な取組をする環境関連企業を支援します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
144	環境活動事業促進 【環境政策課】	・おきなわアジェンダ 21 県民会議や温暖化対策協議会を通して環境情報を提供しています。	随時	引き続き、環境に関する情報を市ホームページなどを活用し発信していきます。

②環境共生型観光の育成

◆観光事業者向けの環境配慮指針を策定します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
145	環境活動事業促進 【環境政策課】	・環境配慮型観光事業者(インセンティブ事業の対象事業者)の登録に向けて検討を行う。	随時	新型コロナウイルス感染拡大の影響等で対応が出来ない期間があったが引き続き検討を行う。

◆環境に配慮した観光関連事業者へのインセンティブ事業を実施します

取組 No.	令和 5 年度の実績・取組に関する項目			第2次環境基本計画の総括及び今後(第3次那覇市環境基本計画)にむけての課題等
	施策・事業名	施策・事業の概要	数値等実績 (人数、件数等数量)	
146	環境活動事業促進 【環境政策課】	・環境配慮型観光事業者(インセンティブ事業の対象事業者)の登録に向けて検討を行う。	随時	新型コロナウイルス感染拡大の影響等で対応が出来ない期間があったが引き続き検討を行う。



